

写真管理基準（案）

1. 総 則

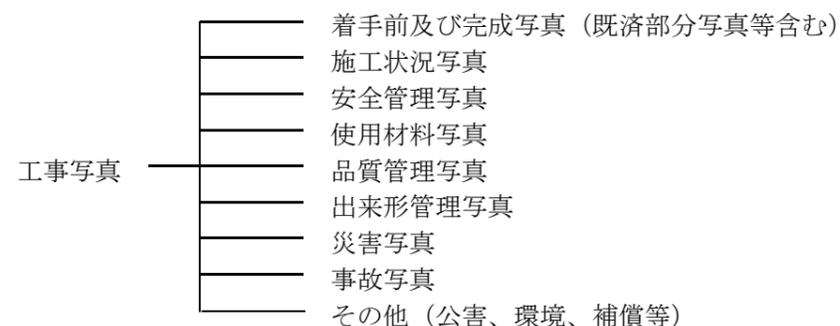
1-1 適用範囲

この写真管理基準は、土木工事施工管理基準に定める土木工事の工事写真による管理（デジタルカメラを使用した撮影～提出）に適用する。

また、写真を映像と読み替えることも可とする。

1-2 工事写真の分類

工事写真は以下のように分類する。



2. 撮影

2-1 撮影頻度

工事写真は、撮影箇所一覧表に示す「撮影頻度」に基づき撮影するものとする。

2-2 撮影方法

写真撮影にあたっては、以下の項目のうち必要事項を記載した小黒板を文字が判読できる よう被写体とともに写しこむものとする。

- ① 工事名
- ② 工種等
- ③ 測点（位置）
- ④ 設計寸法
- ⑤ 実測寸法
- ⑥ 略図

小黒板の判読が困難となる場合は、「デジタル写真管理情報基準」に規定する写真情報（写真管理項目-施工管理値）に必要事項を記入し、整理する。また、特殊な場合で監督職員が指示するものは、指示した項目を指示した頻度で撮影するものとする。

2-3 情報化施工及び3次元データによる施工管理

「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による出来形管理を行った場合には、出来形管理写真の撮影頻度及び撮影方法は、写真管理基準のほか、同要領の規定による。また、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による品質管理を行った場合には、品質管理写真の撮影頻度及び撮影方法は、写真管理基準のほか、同要領の規定による。

2-4 写真の省略

工事写真は以下の場合に省略する。

- (1) 品質管理写真について、公的機関で実施された品質証明書を保管整備できる場合は、撮影を省略する。

写真管理基準（案）

1. 総 則

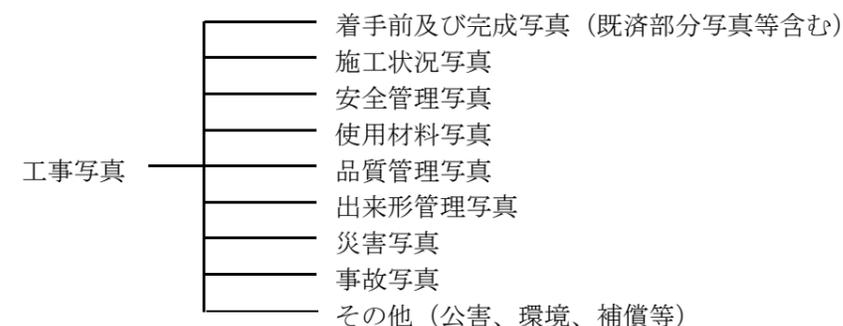
1-1 適用範囲

この写真管理基準は、土木工事施工管理基準に定める土木工事の工事写真による管理（デジタルカメラを使用した撮影～提出）に適用する。

また、写真を映像と読み替えることも可とする。

1-2 工事写真の分類

工事写真は以下のように分類する。



2. 撮影

2-1 撮影頻度

工事写真は、撮影箇所一覧表に示す「撮影頻度」に基づき撮影するものとする。

2-2 撮影方法

写真撮影にあたっては、以下の項目のうち必要事項を記載した小黒板を文字が判読できる よう被写体とともに写しこむものとする。

- ① 工事名
- ② 工種等
- ③ 測点（位置）
- ④ 設計寸法
- ⑤ 実測寸法
- ⑥ 略図

小黒板の判読が困難となる場合は、「デジタル写真管理情報基準」に規定する写真情報（写真管理項目-施工管理値）に必要事項を記入し、整理する。また、特殊な場合で監督職員が指示するものは、指示した項目を指示した頻度で撮影するものとする。

2-3 情報化施工及び3次元データによる施工管理

「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による出来形管理を行った場合には、出来形管理写真の撮影頻度及び撮影方法は、写真管理基準のほか、同要領の規定による。また、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による品質管理を行った場合には、品質管理写真の撮影頻度及び撮影方法は、写真管理基準のほか、同要領の規定による。

2-4 写真の省略

工事写真は以下の場合に省略する。

- (1) 品質管理写真について、公的機関で実施された品質証明書を保管整備できる場合は、撮影を省略する。

(令和4年4月版)

- (2) 出来形管理写真について、完成後測定可能な部分については、出来形管理状況のわかる写真を工種ごとに1回撮影し、後は撮影を省略する。
- (3) 監督職員または現場技術員が臨場して段階確認した箇所は、出来形管理写真の撮影を省略する。臨場時の状況写真は不要。

2-5 写真の編集等

写真の信憑性を考慮し、写真編集は認めない。ただし、『デジタル工事写真の黒板情報 電子化について』（平成29年1月30日付け、国技建管第10号）に基づく黒板情報の電子的記入は、これに当たらない。

2-6 撮影の仕様

写真の色彩やサイズは以下のとおりとする。

- (1) 写真はカラーとする。
- (2) 有効画素数は黒板の文字が判読できることを指標とする。縦横比は3:4程度とする。(100万画素程度～300万画素程度＝1,200×900程度～2,000×1,500程度)

映像と読み替える場合は、以下も追加する。

- (3) 夜間など通常のカメラによる撮影が困難な場合は、赤外線カメラを用いる等確認可能な方法で撮影する。
- (4) フレームレートは、実速度で撮影する場合は、30fps程度を基本とする。高倍速での視聴を目的とする場合は、監督職員と協議の上、撮影時に必要な間隔でタイムラプス映像を撮影することができる。

2-7 撮影の留意事項

撮影箇所一覧表の適用について、以下を留意するものとする。

- (1) 「撮影項目」、「撮影頻度」等が工事内容に合致しない場合は、監督職員の指示により追加、削減するものとする。
- (2) 不可視となる出来形部分については、出来形寸法（上墨寸法含む）が確認できるよう、特に注意して撮影するものとする。
- (3) 撮影箇所がわかりにくい場合には、写真と同時に見取り図（撮影位置図、平面図、凡例図、構造図など）を参考図として作成する。
- (4) 撮影箇所一覧表に記載のない工種については監督職員と写真管理項目を協議のうえ取り扱いを定めるものとする。

3. 整理提出

撮影箇所一覧表の「撮影頻度」に基づいて撮影した写真原本を電子媒体に格納し、監督職員に提出するものとする。

写真ファイルの整理及び電子媒体への格納方法（各種仕様）は「デジタル写真管理情報基準」に基づくものとする。

電子媒体は「電子納品の手引き(案)福井県版」に従って提出するものとする。

4. その他

撮影箇所一覧表の整理条件の用語の定義

- (1) 適宜とは、設計図書の仕様が写真により確認できる必要小限の箇所や枚数のことをい
- (2) フィルムカメラを使用した撮影～提出とする場合は、「写真管理基準（案）令和2年3月」を参考に監督職員と提出頻度等を協議の上、取扱いを定めるものとする。

(令和6年4月版)

下線部：変更箇所

- (2) 出来形管理写真について、完成後測定可能な部分については、出来形管理状況のわかる写真を工種ごとに1回撮影し、後は撮影を省略する。
- (3) 監督職員または現場技術員が臨場して段階確認した箇所は、出来形管理写真の撮影を省略する。臨場時の状況写真は不要。

2-5 写真の編集等

写真の信憑性を考慮し、写真編集は認めない。ただし、『デジタル工事写真の黒板情報 電子化について』（令和3年3月26日付け、国技建管第21号）に基づく黒板情報の電子的記入は、これに当たらない。

2-6 撮影の仕様

写真の色彩やサイズは以下のとおりとする。

- (1) 写真はカラーとする。
- (2) 有効画素数は黒板の文字が判読できることを指標とする。縦横比は3:4程度とする。(100万画素程度～300万画素程度＝1,200×900程度～2,000×1,500程度)

映像と読み替える場合は、以下も追加する。

- (3) 夜間など通常のカメラによる撮影が困難な場合は、赤外線カメラを用いる等確認可能な方法で撮影する。
- (4) フレームレートは、実速度で撮影する場合は、30fps程度を基本とする。高倍速での視聴を目的とする場合は、監督職員と協議の上、撮影時に必要な間隔でタイムラプス映像を撮影することができる。

2-7 撮影の留意事項

撮影箇所一覧表の適用について、以下を留意するものとする。

- (1) 「撮影項目」、「撮影頻度」等が工事内容に合致しない場合は、監督職員の指示により追加、削減するものとする。
- (2) 不可視となる出来形部分については、出来形寸法（上墨寸法含む）が確認できるよう、特に注意して撮影するものとする。
- (3) 撮影箇所がわかりにくい場合には、写真と同時に見取り図（撮影位置図、平面図、凡例図、構造図など）を参考図として作成する。
- (4) 撮影箇所一覧表に記載のない工種については監督職員と写真管理項目を協議のうえ取り扱いを定めるものとする。

3. 整理提出

撮影箇所一覧表の「撮影頻度」に基づいて撮影した写真原本を電子媒体に格納し、監督職員に提出するものとする。

写真ファイルの整理及び電子媒体への格納方法（各種仕様）は「デジタル写真管理情報基準」に基づくものとする。

電子媒体は「電子納品の手引き(案)福井県版」に従って提出するものとする。

4. その他

撮影箇所一覧表の整理条件の用語の定義

- (3) 適宜とは、設計図書の仕様が写真により確認できる必要小限の箇所や枚数のことをい
- (4) フィルムカメラを使用した撮影～提出とする場合は、「写真管理基準（案）令和4年3月」を参考に監督職員と提出頻度等を協議の上、取扱いを定めるものとする。

撮影箇所一覧表 (全体)		(令和4年4月版)			(令和6年4月版)			
区分		写真管理項目		摘要	写真管理項目		摘要	
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕		撮影項目	撮影頻度〔時期〕		
着手前・完成	着手前	全景または代表部分写真	着手前1回 〔着手前〕		全景または代表部分写真	着手前1回 〔着手前〕		
	完成	全景または代表部分写真	施工完了後1回 〔完成後〕		全景または代表部分写真	施工完了後1回 〔完成後〕		
施工状況	工事施工中	全景または代表部分の工事進捗状況	月1回 〔月末〕		全景または代表部分の工事進捗状況	月1回 〔月末〕		
		施工中の写真	工種、種別毎に設計図書、施工計画書に従い施工していることが確認できるように適宜 〔施工中〕	創意工夫・社会性等に関する実施状況が確認できるように適宜 〔施工中〕	施工中の写真	工種、種別毎に設計図書、施工計画書に従い施工していることが確認できるように適宜 〔施工中〕	創意工夫・社会性等に関する実施状況が確認できるように適宜 〔施工中〕	創意工夫・社会性等に関する実施状況の提出資料に添付
		仮設(指定仮設)	使用材料、仮設状況、形状寸法	1施工箇所に1回 〔施工前後〕		使用材料、仮設状況、形状寸法	1施工箇所に1回 〔施工前後〕	
	図面との不一致	図面と現地との不一致の写真	必要に応じて 〔発生時〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)における空中写真測量(UAV)」による場合は、撮影毎に1回(写真測量に使用したすべての画像(TOONフォルダに格納)) 〔発生時〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)における地上型レーザースキャナ(TLS)、地上移動体搭載型レーザースキャナ(地上移動体搭載型L.S)、無人航空機搭載型レーザースキャナ(UAVレーザー)、TS(ノンプリズム方式)、TS等光波方式、RTK-GNSS)による場合は、計測毎に1回 〔発生時〕	工事打合簿に添付する。	図面と現地との不一致の写真	必要に応じて 〔発生時〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)における空中写真測量(UAV)」による場合は、撮影毎に1回(写真測量に使用したすべての画像(TOONフォルダに格納)) 〔発生時〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)における地上型レーザースキャナ(TLS)、地上移動体搭載型レーザースキャナ(地上移動体搭載型L.S)、無人航空機搭載型レーザースキャナ(UAVレーザー)、TS(ノンプリズム方式)、TS等光波方式、RTK-GNSS)による場合は、計測毎に1回 〔発生時〕	工事打合簿に添付する。	
安全管理	安全管理	各種標識類の設置状況	各種類毎に1回 〔設置後〕		各種標識類の設置状況	各種類毎に1回 〔設置後〕		
		各種保安施設の設置状況	各種類毎に1回 〔設置後〕		各種保安施設の設置状況	各種類毎に1回 〔設置後〕		
		監視員交通整理状況	各1回 〔作業中〕		監視員交通整理状況	各1回 〔作業中〕		
		安全訓練等の実施状況	実施毎に1回 〔実施中〕	実施状況資料に添付する。	安全訓練等の実施状況	実施毎に1回 〔実施中〕	実施状況資料に添付する。	
使用材料	使用材料	形状寸法 使用数量 保管状況	各品目毎に1回 〔使用前〕	品質証明に添付する。	形状寸法 使用数量 保管状況	各品目毎に1回 〔使用前〕	品質証明に添付する。	
		品質証明 (JISマーク表示)	各品目毎に1回		品質証明 (JISマーク表示)	各品目毎に1回		
		検査実施状況	各品目毎に1回 〔検査時〕		検査実施状況	各品目毎に1回 〔検査時〕		
品質管理		別添 撮影箇所一覧表(品質管理)に準じて撮影			別添 撮影箇所一覧表(品質管理)に準じて撮影			
		不可視部分の施工	適宜		不可視部分の施工	適宜		
出来形管理		別添 撮影箇所一覧表(出来形管理)に準じて撮影			別添 撮影箇所一覧表(出来形管理)に準じて撮影			
		不可視部分の施工	適宜		不可視部分の施工	適宜		
		出来形管理基準が定められていない	監督職員と協議事項		出来形管理基準が定められていない	監督職員と協議事項		
災害	被災状況	被災状況および被災規模等	その都度 〔被災前〕 〔被災直後〕 〔被災後〕		被災状況および被災規模等	その都度 〔被災前〕 〔被災直後〕 〔被災後〕		
事故	事故報告	事故の状況	その都度 〔発生前〕 〔発生直後〕 〔発生後〕	発生前は付近の写真でも可	事故の状況	その都度 〔発生前〕 〔発生直後〕 〔発生後〕	発生前は付近の写真でも可	
補償関係外	補償関係	被害または損害状況等	その都度 〔発生前〕 〔発生直後〕 〔発生後〕		被害または損害状況等	その都度 〔発生前〕 〔発生直後〕 〔発生後〕		
	環境対策 イメージアップ等	各施設設置状況	各種毎1回 〔設置後〕		各施設設置状況	各種毎1回 〔設置後〕		

撮影箇所一覧表 (品質管理)		(令和4年4月版)		(令和6年4月版)			
番号	工種	写真管理項目		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	概要	
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕				
1	セメント・コンクリート (転圧コンクリート・コンクリートダム・覆工コンクリート・吹付けコンクリートを除く) (施工)	塩化物総量規制	コンクリートの種類毎に1回 【試験実施中】	塩化物総量規制	コンクリートの種類毎に1回 【試験実施中】	圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できるもの	
		スランプ試験		スランプ試験			
		コアの圧縮強度試験		コアの圧縮強度試験			
		空気量測定	品質に変化が見られた場合 【試験実施中】		空気量測定		品質に変化が見られた場合 【試験実施中】
		コアの曲げ強度試験	コンクリートの種類毎に1回 【試験実施中】	コンクリート舗装の場合適用	コアの曲げ強度試験		コンクリートの種類毎に1回 【試験実施中】
セメント・コンクリート (転圧コンクリート・コンクリートダム・覆工コンクリート・吹付けコンクリートを除く) (施工後試験)	ひび割れ調査	コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 【試験実施中】	コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 【試験実施中】	対象構造物毎に1回 ひび割れ調査 「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)構造物工種(試行)」により施工完了時の状況(全周)の検出によりひび割れ調査写真を代替することができる。	
		コアの洗い分析試験		コアの洗い分析試験			
		ASTMによる強度推定調査	対象構造物毎に1回 【試験実施中】	ASTMによる強度推定調査	対象構造物毎に1回 【試験実施中】		
		コアによる強度試験	ASTM試験により必要が認められた時 【試験実施中】	コアによる強度試験	ASTM試験により必要が認められた時 【試験実施中】		
		5	ガス圧接	外観検査 超音波探傷検査	検査毎に1回 【検査実施中】		外観検査 超音波探傷検査
6	既製杭工	外観検査	検査毎に1回 【検査実施中】	外観検査	検査毎に1回 【検査実施中】		
		浸透探傷試験	試験毎に1回 【試験実施中】	浸透探傷試験	試験毎に1回 【試験実施中】		
		放射線透過試験		放射線透過試験			
		超音波探傷試験		超音波探傷試験			
		水セメント比試験		水セメント比試験			
		コアの圧縮強度試験		コアの圧縮強度試験			
10	下層路盤	現場密度の測定	各種路盤毎に1回 【試験実施中】	現場密度の測定	各種路盤毎に1回 【試験実施中】		
		ブルフローリング	路盤毎に1回 【試験実施中】	ブルフローリング	路盤毎に1回 【試験実施中】		
		平板載荷試験	各種路盤毎に1回 【試験実施中】	平板載荷試験	各種路盤毎に1回 【試験実施中】		
		骨材のふるい分け試験	品質に異常が認められた場合 【試験実施中】	骨材のふるい分け試験	品質に異常が認められた場合 【試験実施中】		
		土の液性限界・塑性限界試験 含水比試験		土の液性限界・塑性限界試験 含水比試験			
11	上層路盤	現場密度の測定	各種路盤毎に1回 【試験実施中】	現場密度の測定	各種路盤毎に1回 【試験実施中】		
		平板載荷試験		平板載荷試験			
		土の液性限界・塑性限界試験	観察により異常が認められた場合 【試験実施中】	土の液性限界・塑性限界試験	観察により異常が認められた場合 【試験実施中】		
		含水比試験		含水比試験			
		12	アスファルト安定処理路盤	アスファルト舗装に準拠			アスファルト舗装に準拠
13	セメント安定処理路盤 (施工)	粘度	各種路盤毎に1回 【試験実施中】	粘度	各種路盤毎に1回 【試験実施中】		
		現場密度の測定		現場密度の測定			
		含水比試験	観察により異常が認められた場合 【試験実施中】	含水比試験	観察により異常が認められた場合 【試験実施中】		
		セメント量試験	品質に異常が認められた場合 【試験実施中】	セメント量試験	品質に異常が認められた場合 【試験実施中】		
14	アスファルト舗装 (プラント)	粒度	合材の種類毎に1回 【試験実施中】	粒度	合材の種類毎に1回 【試験実施中】		
		75μm量抽出粒度分析試験		75μm量抽出粒度分析試験			
		温度測定		温度測定			
		水浸透試験		水浸透試験			
		4.75mm試験		4.75mm試験			
	アスファルト舗装 (舗設現場)	現場密度の測定	合材の種類毎に1回 【試験実施中】	現場密度の測定	合材の種類毎に1回 【試験実施中】		
		温度測定		温度測定			
		外観検査		外観検査			
		オベリ抵杭試験		オベリ抵杭試験			
		コンクリートの種類毎に1回 【試験実施中】		コンクリートの種類毎に1回 【試験実施中】			
15	転圧コンクリート (施工)	コンクリートの種類毎に1回 【試験実施中】		コンクリートの種類毎に1回 【試験実施中】			
		コンクリートの種類毎に1回 【試験実施中】		コンクリートの種類毎に1回 【試験実施中】			
		コンクリートの種類毎に1回 【試験実施中】		コンクリートの種類毎に1回 【試験実施中】			
		コンクリートの種類毎に1回 【試験実施中】		コンクリートの種類毎に1回 【試験実施中】			
		コンクリートの種類毎に1回 【試験実施中】		コンクリートの種類毎に1回 【試験実施中】			
16	グースアスファルト舗装 (プラント)	貫入試験40℃	合材の種類毎に1回 【試験実施中】	貫入試験40℃	合材の種類毎に1回 【試験実施中】		
		流動性試験240℃		流動性試験240℃			
		4.75mm試験		4.75mm試験			
		温度測定		温度測定			
		75μm量抽出粒度分析試験		75μm量抽出粒度分析試験			
		温度測定		温度測定			
		温度測定		温度測定			
グースアスファルト舗装 (舗設現場)	温度測定	合材の種類毎に1回 【試験実施中】	温度測定	合材の種類毎に1回 【試験実施中】			
	温度測定		温度測定				
17	路床安定処理工	現場密度の測定	路床または施工箇所毎に1回 【試験実施中】 ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する	現場密度の測定	路床または施工箇所毎に1回 【試験実施中】 ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する		
		ブルフローリング	路床毎に1回 【試験実施中】	ブルフローリング	路床毎に1回 【試験実施中】		
		平板載荷試験		平板載荷試験			
		現場CBR試験		現場CBR試験			
		含水比試験	降雨後は含水比の変化が認められた場合 【試験実施中】	含水比試験	降雨後は含水比の変化が認められた場合 【試験実施中】		
		たわみ量	75μm試験の不良箇所について実施 【試験実施中】	たわみ量	75μm試験の不良箇所について実施 【試験実施中】		
		たわみ量		たわみ量			

撮影箇所一覧表 (品質管理)		(令和4年4月版)		(令和6年4月版)		
番号	工種	写真管理項目		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	概要
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕			
30	覆エココンクリート (NA TM)	スランブ試験	品質に変化が認められた場合 【試験実施中】	スランブ試験	配合毎に1回 【試験実施中】	スランブ試験 品質に変化が認められた場合 【試験実施中】
		コアの圧縮強度試験	配合毎に1回 【試験実施中】	コアの圧縮強度試験	配合毎に1回 【試験実施中】	
		塩化物総量規制 空気量測定	品質に変化が認められた場合 【試験実施中】	塩化物総量規制 空気量測定	配合毎に1回 【試験実施中】	
		コアによる強度試験	品質に変化が認められた場合 【試験実施中】	コアによる強度試験	配合毎に1回 【試験実施中】	
		コアの洗い分析試験	品質に異常が認められた場合 【試験実施中】	コアの洗い分析試験	配合毎に1回 【試験実施中】	
31	吹付けコンクリート (NA TM)	塩化物総量規制 コアの圧縮強度試験	配合毎に1回 【試験実施中】	塩化物総量規制 コアの圧縮強度試験	配合毎に1回 【試験実施中】	圧縮強度試験に使用したコ ンクリートの供試体が、当 該現場の供試体であること が確認できるもの
		スランブ試験	品質に変化が認められた場合 【試験実施中】	スランブ試験	配合毎に1回 【試験実施中】	
		空気量測定	品質に変化が認められた場合 【試験実施中】	空気量測定	配合毎に1回 【試験実施中】	
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 【試験実施中】	コアによる強度試験	配合毎に1回 【試験実施中】	
		吹付けコンクリートの初期強度	トンネル施工長40mごとに1回	吹付けコンクリートの初期強度	トンネル施工長40mごとに1回	
32	ロックボルト (NA TM)	圧縮強度試験	配合毎に1回 【試験実施中】	圧縮強度試験	配合毎に1回 【試験実施中】	圧縮強度試験に使用したコ ンクリートの供試体が、当 該現場の供試体であること が確認できるもの
		圧縮強度試験	配合毎に1回 【試験実施中】	圧縮強度試験	配合毎に1回 【試験実施中】	
33	路上再生路盤工 (材料)	修正CBR試験	材料毎に1回 【試験実施中】	修正CBR試験	材料毎に1回 【試験実施中】	修正CBR試験 材料毎に1回 【試験実施中】
		土の粒度試験	材料毎に1回 【試験実施中】	土の粒度試験	材料毎に1回 【試験実施中】	
		土の含水比試験	材料毎に1回 【試験実施中】	土の含水比試験	材料毎に1回 【試験実施中】	
		土の液性限界・塑性限界試験	材料毎に1回 【試験実施中】	土の液性限界・塑性限界試験	材料毎に1回 【試験実施中】	
		現場密度の測定	材料毎に1回 【試験実施中】	現場密度の測定	材料毎に1回 【試験実施中】	
34	路上表層再生工 (施工)	現場密度の測定	材料毎に1回 【試験実施中】	現場密度の測定	材料毎に1回 【試験実施中】	現場密度の測定 材料毎に1回 【試験実施中】
		現場密度の測定	材料毎に1回 【試験実施中】	現場密度の測定	材料毎に1回 【試験実施中】	
		現場密度の測定	材料毎に1回 【試験実施中】	現場密度の測定	材料毎に1回 【試験実施中】	
		現場密度の測定	材料毎に1回 【試験実施中】	現場密度の測定	材料毎に1回 【試験実施中】	
		現場密度の測定	材料毎に1回 【試験実施中】	現場密度の測定	材料毎に1回 【試験実施中】	
35	排水性舗装工・透水性舗装工 (プラント)	排水性舗装工・透水性舗装工 (舗設現場)	排水性舗装工・透水性舗装工 (舗設現場)	排水性舗装工・透水性舗装工 (舗設現場)	排水性舗装工・透水性舗装工 (舗設現場)	排水性舗装工・透水性舗装工 (舗設現場)
		排水性舗装工・透水性舗装工 (舗設現場)	排水性舗装工・透水性舗装工 (舗設現場)	排水性舗装工・透水性舗装工 (舗設現場)	排水性舗装工・透水性舗装工 (舗設現場)	
		排水性舗装工・透水性舗装工 (舗設現場)	排水性舗装工・透水性舗装工 (舗設現場)	排水性舗装工・透水性舗装工 (舗設現場)	排水性舗装工・透水性舗装工 (舗設現場)	
		排水性舗装工・透水性舗装工 (舗設現場)	排水性舗装工・透水性舗装工 (舗設現場)	排水性舗装工・透水性舗装工 (舗設現場)	排水性舗装工・透水性舗装工 (舗設現場)	
		排水性舗装工・透水性舗装工 (舗設現場)	排水性舗装工・透水性舗装工 (舗設現場)	排水性舗装工・透水性舗装工 (舗設現場)	排水性舗装工・透水性舗装工 (舗設現場)	
36	プラント再生舗装工 (プラント)	再生アスファルト量	再生アスファルト量	再生アスファルト量	再生アスファルト量	再生アスファルト量 再生アスファルト量 再生アスファルト量 再生アスファルト量 再生アスファルト量
		再生アスファルト量	再生アスファルト量	再生アスファルト量	再生アスファルト量	
		再生アスファルト量	再生アスファルト量	再生アスファルト量	再生アスファルト量	
		再生アスファルト量	再生アスファルト量	再生アスファルト量	再生アスファルト量	
		再生アスファルト量	再生アスファルト量	再生アスファルト量	再生アスファルト量	
37	工場製作工	工場製作工	工場製作工	工場製作工	工場製作工	工場製作工 工場製作工 工場製作工 工場製作工 工場製作工
		工場製作工	工場製作工	工場製作工	工場製作工	
		工場製作工	工場製作工	工場製作工	工場製作工	
		工場製作工	工場製作工	工場製作工	工場製作工	
		工場製作工	工場製作工	工場製作工	工場製作工	
38	ガス切断工	ガス切断工	ガス切断工	ガス切断工	ガス切断工	ガス切断工 ガス切断工 ガス切断工 ガス切断工 ガス切断工
		ガス切断工	ガス切断工	ガス切断工	ガス切断工	
		ガス切断工	ガス切断工	ガス切断工	ガス切断工	
		ガス切断工	ガス切断工	ガス切断工	ガス切断工	
		ガス切断工	ガス切断工	ガス切断工	ガス切断工	
39	溶接工	溶接工	溶接工	溶接工	溶接工	溶接工 溶接工 溶接工 溶接工 溶接工
		溶接工	溶接工	溶接工	溶接工	
		溶接工	溶接工	溶接工	溶接工	
		溶接工	溶接工	溶接工	溶接工	
		溶接工	溶接工	溶接工	溶接工	
40	中層混合処理	中層混合処理	中層混合処理	中層混合処理	中層混合処理	中層混合処理 中層混合処理
		中層混合処理	中層混合処理	中層混合処理	中層混合処理	
41	砂防ソイルセメント (転圧タイプ)	砂防ソイルセメント (転圧タイプ)	砂防ソイルセメント (転圧タイプ)	砂防ソイルセメント (転圧タイプ)	砂防ソイルセメント (転圧タイプ)	砂防ソイルセメント (転圧タイプ)
		砂防ソイルセメント (転圧タイプ)	砂防ソイルセメント (転圧タイプ)	砂防ソイルセメント (転圧タイプ)	砂防ソイルセメント (転圧タイプ)	
		砂防ソイルセメント (転圧タイプ)	砂防ソイルセメント (転圧タイプ)	砂防ソイルセメント (転圧タイプ)	砂防ソイルセメント (転圧タイプ)	
		砂防ソイルセメント (転圧タイプ)	砂防ソイルセメント (転圧タイプ)	砂防ソイルセメント (転圧タイプ)	砂防ソイルセメント (転圧タイプ)	
		砂防ソイルセメント (転圧タイプ)	砂防ソイルセメント (転圧タイプ)	砂防ソイルセメント (転圧タイプ)	砂防ソイルセメント (転圧タイプ)	
42	砂防ソイルセメント (活動タイプ)	砂防ソイルセメント (活動タイプ)	砂防ソイルセメント (活動タイプ)	砂防ソイルセメント (活動タイプ)	砂防ソイルセメント (活動タイプ)	砂防ソイルセメント (活動タイプ)
		砂防ソイルセメント (活動タイプ)	砂防ソイルセメント (活動タイプ)	砂防ソイルセメント (活動タイプ)	砂防ソイルセメント (活動タイプ)	
		砂防ソイルセメント (活動タイプ)	砂防ソイルセメント (活動タイプ)	砂防ソイルセメント (活動タイプ)	砂防ソイルセメント (活動タイプ)	
		砂防ソイルセメント (活動タイプ)	砂防ソイルセメント (活動タイプ)	砂防ソイルセメント (活動タイプ)	砂防ソイルセメント (活動タイプ)	
		砂防ソイルセメント (活動タイプ)	砂防ソイルセメント (活動タイプ)	砂防ソイルセメント (活動タイプ)	砂防ソイルセメント (活動タイプ)	

撮影箇所一覧表 (出来形管理)					(令和4年4月版)			(令和6年4月版)			
編	章	節	条	種	写真管理項目			写真管理項目			
					撮影項目	撮影頻度[時期]	概要	撮影項目	撮影頻度[時期]	概要	
1	共通編	2	3	河川・海岸・砂防土工	掘削工	土質等の判別	地質が変わる毎に1回 〔掘削中〕	1-2-3-2	土質等の判別	地質が変わる毎に1回 〔掘削中〕	1-2-3-2
						法長 ※右のいずれかで撮影する。	200m又は1施工箇所に1回 〔掘削後〕		「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案) 土工掘削多点計測技術(面管理の場合)」による場合は1工事に1回〔掘削後〕	「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案) 土工掘削多点計測技術(面管理の場合)」による場合は1工事に1回〔掘削後〕	
1	共通編	2	3	河川・海岸・砂防土工	盛土工	巻出し厚	200mに1回 〔巻出し時〕	1-2-3-3	巻出し厚	200mに1回 〔巻出し時〕	1-2-3-3
						締固め状況	転圧機械又は地質が変わる毎に1回 〔締固め時〕		「T.S・G.N.S.Sを用いた盛土の締固め管理要領」における「締固め層厚分布図」を提出する場合は写真不要	「T.S・G.N.S.Sを用いた盛土の締固め管理要領」における「締固め層厚分布図」を提出する場合は写真不要	
1	共通編	2	3	河川・海岸・砂防土工	盛土補強工 (補強土(アールアルメ)壁工法) (多数アンカー式補強土工法) (ジオテキスタイルを用いた補強土工法)	厚さ	120m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	1-2-3-4	厚さ	120m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	1-2-3-4
						法長 ※右のいずれかで撮影する。	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案) 土工掘削多点計測技術(面管理の場合)」による場合は1工事に1回〔施工後〕	「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案) 土工掘削多点計測技術(面管理の場合)」による場合は1工事に1回〔施工後〕	
1	共通編	2	3	河川・海岸・砂防土工	法面整形工(盛土部)	仕上げ状況 厚さ	120m又は1施工箇所に1回 〔仕上げ時〕	1-2-3-5	仕上げ状況 厚さ	120m又は1施工箇所に1回 〔仕上げ時〕	1-2-3-5
1	共通編	2	3	河川・海岸・砂防土工	堤防天端工	厚さ 幅	200mに1回 〔施工後〕	1-2-3-6	厚さ 幅	200mに1回 〔施工後〕	1-2-3-6
1	共通編	2	4	道路土工	掘削工	土質等の判別	地質が変わる毎に1回 〔掘削中〕	1-2-4-2	土質等の判別	地質が変わる毎に1回 〔掘削中〕	1-2-4-2
						法長 ※右のいずれかで撮影する。	200m又は1施工箇所に1回 〔掘削後〕		「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案) 土工掘削多点計測技術(面管理の場合)」による場合は1工事に1回〔掘削後〕	「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案) 土工掘削多点計測技術(面管理の場合)」による場合は1工事に1回〔掘削後〕	

撮影箇所一覧表 (出来形管理)					(令和4年4月版)			(令和6年4月版)			
編	章	節	条	技 工 種	写真管理項目			写真管理項目			
					撮影項目	撮影頻度(時期)	概要	撮影項目	撮影頻度(時期)	概要	
1	共通編	2	4	道路土工	路体盛土工 路床盛土工	巻出し厚	200mに1回 〔巻出し時〕	1-2-4-3	巻出し厚	200mに1回 〔巻出し時〕	1-2-4-3 1-2-4-4
						締固め状況	転圧機械又は地質が変わる毎に1回 〔締固め時〕		締固め状況	転圧機械又は地質が変わる毎に1回 〔締固め時〕	
						法長幅	200m又は1施工箇所1回 〔施工後〕		法長幅	200m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	
					「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」における「締固め層厚分布図」を提出する場合は写真不要					「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」における「締固め層厚分布図」を提出する場合は写真不要	
					「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)土工掘多点計測技術(前管理の組合)」による場合は1工事に1回 〔施工後〕					「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)土工掘多点計測技術(前管理の組合)」による場合は1工事に1回 〔施工後〕	
					「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)土工掘多点計測技術(前管理の組合)」に基づき写真測量に用いた全ての画像を納品する場合には、写真管理に代えることが出来る。					「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)土工掘多点計測技術(前管理の組合)」に基づき写真測量に用いた全ての画像を納品する場合には、写真管理に代えることが出来る。	
1	共通編	2	4	道路土工	法面整形工(盛土工)	仕上げ状況 厚さ	200m又は1施工箇所1回 〔仕上げ時〕	1-2-4-5	仕上げ状況 厚さ	200m又は1施工箇所1回 〔仕上げ時〕	1-2-4-5
1	共通編	3	7	鉄筋工	組立て	平均間隔	〆ワイ→打設毎に1回(重要構造物かつ主鉄筋について適用)	1-3-7-4	平均間隔	〆ワイ→打設毎に1回(重要構造物かつ主鉄筋について適用)	1-3-7-4
						かぶり	〆ワイ→打設毎に1回(重要構造物かつ主鉄筋について適用)		かぶり	〆ワイ→打設毎に1回(重要構造物かつ主鉄筋について適用)	
1	共通編	3	7	鉄筋工	組立て ※新設のコンクリート構造物の内、橋梁上部工事と下部工事	非破壊試験 (電阻法、電阻波-γ法)	試験毎に1回 〔試験実施中〕	1-3-7-4	非破壊試験 (電阻法、電阻波-γ法)	試験毎に1回 〔試験実施中〕	1-3-7-4
3	土木工事共通編	2	3	共通の工種	矢板工(指定仮設・任意仮設は除く) (鋼矢板) (軽鋼矢板) (コンクリート矢板) (広幅鋼矢板) (可とう鋼矢板)	根入長	40m又は1施工箇所1回 〔打込前後〕	3-2-3-4	根入長	40m又は1施工箇所1回 〔打込前後〕	3-2-3-4
						変位	40m又は1施工箇所1回 〔打込後〕		変位	40m又は1施工箇所1回 〔打込後〕	
						数量	全数量(打込後)		数量	全数量(打込後)	
3	土木工事共通編	2	3	共通の工種	縁石工 (縁石・アスカーブ)	出来ばえ	種別毎に1回 〔施工後〕	3-2-3-5	出来ばえ	種別毎に1回 〔施工後〕	3-2-3-5
3	土木工事共通編	2	3	共通の工種	小型橋脚工	基礎幅 基礎高さ 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕	3-2-3-6	基礎幅 基礎高さ 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕	3-2-3-6
3	土木工事共通編	2	3	共通の工種	防止柵工 (立入防止柵) (船着(船離)防止柵) (車止めポスト)	※基礎幅 ※基礎高さ	1施工箇所1回 (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕	3-2-3-7	※基礎幅 ※基礎高さ	1施工箇所1回 (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕	3-2-3-7
						パイプ取付高	1施工箇所1回 〔施工後〕		パイプ取付高	1施工箇所1回 〔施工後〕	
3	土木工事共通編	2	3	共通の工種	路側防護柵工 (ガードレール)	※基礎幅 ※基礎高さ ※配筋状況	1施工箇所1回 (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕	3-2-3-8	※基礎幅 ※基礎高さ ※配筋状況	1施工箇所1回 (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕	3-2-3-8
						ビーム取付高	1施工箇所1回 〔施工後〕		ビーム取付高	1施工箇所1回 〔施工後〕	
3	土木工事共通編	2	3	共通の工種	路側防護柵工 (ガードケープル)	※基礎幅 ※基礎高さ ※基礎延長	1施工箇所1回 (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕	3-2-3-8	※基礎幅 ※基礎高さ ※基礎延長	1施工箇所1回 (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕	3-2-3-8
						ケープル取付高	1施工箇所1回 〔施工後〕		ケープル取付高	1施工箇所1回 〔施工後〕	
3	土木工事共通編	2	3	共通の工種	区画線工	材料使用量	全数量(施工前後)	3-2-3-9	材料使用量	全数量(施工前後)	3-2-3-9
						出来ばえ	施工日に1回 〔施工前後〕		出来ばえ	施工日に1回 〔施工前後〕	

撮影箇所一覧表 (出来形管理)						(令和4年4月版)			(令和6年4月版)					
編	章	節	条	種	工 種	写真管理項目			概要	写真管理項目				
						撮影項目	撮影頻度(時期)			撮影項目	撮影頻度(時期)		概要	
3	土木工事共通編	2	一般施工	3	共通の工種	1	0	道路付属物工 (冠縁誘導柵) (距離柵)	高さ	1施工箇所1回 [施工後]	3-2-3-10	高さ	1施工箇所1回 [施工後]	3-2-3-10
3	土木工事共通編	2	一般施工	3	共通の工種	1	1	コンクリート面塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 [使用前後]	3-2-3-11	材料使用量 (塗料缶)	全数量 [使用前後]	3-2-3-11
								基調調整状況 (塗替)	スパン毎、部材別 [施工前後]			基調調整状況 (塗替)	スパン毎、部材別 [施工前後]	
								塗装状況	各層毎に1回 [塗装後]			塗装状況	各層毎に1回 [塗装後]	
3	土木工事共通編	2	一般施工	3	共通の工種	1	1	プレテンション桁製作工 (購入工) (けた橋)	断面の外形寸法 橋桁のそり 横方向の曲がり	1スパンに1回 [製作後]	3-2-3-12	断面の外形寸法 橋桁のそり 横方向の曲がり	1スパンに1回 [製作後]	3-2-3-12
3	土木工事共通編	2	一般施工	3	共通の工種	1	2	プレテンション桁製作工 (購入工) (スラブ橋)	断面の外形寸法 橋桁のそり 横方向の曲がり	1スパンに1回 [製作後]	3-2-3-12	断面の外形寸法 橋桁のそり 横方向の曲がり	1スパンに1回 [製作後]	3-2-3-12
3	土木工事共通編	2	一般施工	3	共通の工種	1	3	ポストテンション桁製作工	シース、PC鋼材配 置状況	桁毎に1回 [打設前]	3-2-3-13	シース、PC鋼材配 置状況	桁毎に1回 [打設前]	3-2-3-13
								幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回 [型枠取外後]			幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回 [型枠取外後]	
								中詰め及びグラウト 状況	1スパンに1回 [施工時]			中詰め及びグラウト 状況	1スパンに1回 [施工時]	
3	土木工事共通編	2	一般施工	3	共通の工種	1	4	プレキャストセグメント製作工 (購入工)	断面の外形寸法	1スパンに1回 [製作後]	3-2-3-14	断面の外形寸法	1スパンに1回 [製作後]	3-2-3-14
3	土木工事共通編	2	一般施工	3	共通の工種	1	4	プレキャストセグメント主桁 組立工	組立状況	1スパンに1回 [組立時]	3-2-3-14	組立状況	1スパンに1回 [組立時]	3-2-3-14
3	土木工事共通編	2	一般施工	3	共通の工種	1	5	PCホロースラブ製作工	シース、PC鋼材配 置状況	桁毎に1回 [打設前]	3-2-3-15	シース、PC鋼材配 置状況	桁毎に1回 [打設前]	3-2-3-15
								幅 厚さ	桁毎に1回 [型枠取外し後]			幅 厚さ	桁毎に1回 [型枠取外し後]	
								中詰め及びグラウト 状況	1スパンに1回 [施工時]			中詰め及びグラウト 状況	1スパンに1回 [施工時]	
3	土木工事共通編	2	一般施工	3	共通の工種	1	6	PC箱桁製作工	シース、PC鋼材配 置状況	桁毎に1回 [打設前]	3-2-3-16	シース、PC鋼材配 置状況	桁毎に1回 [打設前]	3-2-3-16
								幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回 [型枠取外し後]			幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回 [型枠取外し後]	
								内空幅 内空高さ	桁毎に1回 [型枠設置後]			内空幅 内空高さ	桁毎に1回 [型枠設置後]	
								中詰め及びグラウト 状況	1スパンに1回 [施工時]			中詰め及びグラウト 状況	1スパンに1回 [施工時]	
3	土木工事共通編	2	一般施工	3	共通の工種	1	6	PC州出し箱桁製作工	シース、PC鋼材配 置状況	桁毎に1回 [打設前]	3-2-3-16	シース、PC鋼材配 置状況	桁毎に1回 [打設前]	3-2-3-16
								幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回 [型枠取外し後]			幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回 [型枠取外し後]	
								内空幅 内空高さ	桁毎に1回 [型枠設置後]			内空幅 内空高さ	桁毎に1回 [型枠設置後]	
								中詰め及びグラウト 状況	1スパンに1回 [施工時]			中詰め及びグラウト 状況	1スパンに1回 [施工時]	
3	土木工事共通編	2	一般施工	3	共通の工種	1	7	根固めブロック工	数量	全数量 [製作後]	3-2-3-17	数量	全数量 [製作後]	3-2-3-17
								ブロックの形状寸 法	形状寸法変わる毎に1回 [製作後]			ブロックの形状寸 法	形状寸法変わる毎に1回 [製作後]	
3	土木工事共通編	2	一般施工	3	共通の工種	1	8	沈床工	格子寸法 厚さ 割石状況 幅	40m又は1施工箇所1回 [施工後]	3-2-2-18	格子寸法 厚さ 割石状況 幅	40m又は1施工箇所1回 [施工後]	3-2-2-18

撮影箇所一覧表 (出来形管理)					(令和4年4月版)			(令和6年4月版)						
編	章	節	条	種	写真管理項目			概要	写真管理項目					
					撮影項目	撮影頻度(時期)			撮影項目	撮影頻度(時期)				
3	土木工事共通編	2	一般施工	3	共通の工種	1	9	捨石工	幅	200m又は1施工箇所1回 [施工後]	3-2-3-19	幅	200m又は1施工箇所1回 [施工後]	3-2-3-19
3	土木工事共通編	2	一般施工	3	共通の工種	2	2	階段工	幅 高さ 長さ	1施工箇所1回 [施工後]	3-2-3-22	幅 高さ 長さ	1施工箇所1回 [施工後]	3-2-3-22
3	土木工事共通編	2	一般施工	3	共通の工種	2	4	伸縮装置工(ゴムジョイント)	設置状況	1スパンに1回 [設置後]	3-2-3-24	設置状況	1スパンに1回 [設置後]	3-2-3-24
3	土木工事共通編	2	一般施工	3	共通の工種	2	2	伸縮装置工(鋼製フィンガー ジョイント)	設置状況	1スパンに1回 [設置後]	3-2-3-24	設置状況	1スパンに1回 [設置後]	3-2-3-24
3	土木工事共通編	2	一般施工	3	共通の工種	2	6	多自然型護岸工 (巨石張り、巨石積み)	網込裏込厚 法長	120m又は1施工箇所1回 [施工中] 200m又は1施工箇所1回 [施工後]	3-2-3-26	網込裏込厚 法長	120m又は1施工箇所1回 [施工中] 200m又は1施工箇所1回 [施工後]	3-2-3-26
3	土木工事共通編	2	一般施工	3	共通の工種	2	6	多自然型護岸工 (かごマット)	高さ 法長	200m又は1施工箇所1回 [施工後]	3-2-3-26	高さ 法長	200m又は1施工箇所1回 [施工後]	3-2-3-26
3	土木工事共通編	2	一般施工	3	共通の工種	2	7	羽口工 (ジャカゴ)	法長 厚さ	200m又は1施工箇所1回 [施工後]	3-2-3-27	法長 厚さ	200m又は1施工箇所1回 [施工後]	3-2-3-27
3	土木工事共通編	2	一般施工	3	共通の工種	2	7	羽口工 (ふとんかご、かご物)	高さ	200m又は1施工箇所1回 [施工後]	3-2-3-27	高さ	200m又は1施工箇所1回 [施工後]	3-2-3-27
3	土木工事共通編	2	一般施工	3	共通の工種	2	8	プレキャストカルバート工 (プレキャストボックス工) (プレキャストパイプ工)	据付状況 茶箱 茶高さ	200m又は1施工箇所1回 [施工中] 200m又は1施工箇所1回 [茶印は場所打ちのある場合] [埋戻し前]	3-2-3-28	据付状況 茶箱 茶高さ	200m又は1施工箇所1回 [施工中] 200m又は1施工箇所1回 [茶印は場所打ちのある場合] [埋戻し前]	3-2-3-28
3	土木工事共通編	2	一般施工	3	共通の工種	2	9	側溝工 (プレキャストU型側溝) (U型側溝) (自由勾配側溝) (管渠)	据付状況	200m又は1施工箇所1回 [埋戻し前]	3-2-3-29	据付状況	200m又は1施工箇所1回 [埋戻し前]	3-2-3-29
3	土木工事共通編	2	一般施工	3	共通の工種	2	9	場所打水路工	厚さ 幅 高さ	200m又は1施工箇所1回 [型枠取外し後]	3-2-3-29	厚さ 幅 高さ	200m又は1施工箇所1回 [型枠取外し後]	3-2-3-29
3	土木工事共通編	2	一般施工	3	共通の工種	3	9	暗渠工	幅 深さ	120m又は1施工箇所1回 [埋戻し前]	3-2-3-29	幅 深さ	120m又は1施工箇所1回 [埋戻し前]	3-2-3-29

撮影箇所一覧表 (出来形管理)					(令和4年4月版)			(令和6年4月版)						
編	章	節	条	種	写真管理項目			概要	写真管理項目					
					撮影項目	撮影範囲(時期)			撮影項目	撮影範囲(時期)	概要			
3	土木工事共通編	2	一般施工	3	共通の工種	3	0	集水幹工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所1回 [型枠取外し後]	3-2-3-30	厚さ 幅 高さ	1施工箇所1回 [型枠取外し後]	3-2-3-30
3	土木工事共通編	2	一般施工	3	共通の工種	3	1	現場塗装工	材料使用量 (塗料缶) ケレン状況 (塗替) 塗装状況	全数量 [使用前後] スパン毎、部材別 [施工前後] 各層毎1スパンに1回 [塗装後]	3-2-3-31	材料使用量 (塗料缶) ケレン状況 (塗替) 塗装状況	全数量 [使用前後] スパン毎、部材別 [施工前後] 各層毎1スパンに1回 [塗装後]	3-2-3-31
3	土木工事共通編	2	一般施工	4	基礎工	1		一般事項 (切込砂利) (砕石基礎工) (削ぐり石基礎工) (均しコンクリート)	幅 高さ	40cm又は1施工箇所1回 [施工後]	3-2-4-1	幅 高さ	40cm又は1施工箇所1回 [施工後]	3-2-4-1
3	土木工事共通編	2	一般施工	4	基礎工	3	1	基礎工護岸 (現場打)	幅 高さ	200cm又は1施工箇所1回 [型枠取外し後]	3-2-4-3	幅 高さ	200cm又は1施工箇所1回 [型枠取外し後]	3-2-4-3
3	土木工事共通編	2	一般施工	4	基礎工	3	2	基礎工護岸 (プレキャスト)	据付状況	200cm又は1施工箇所1回 [施工後]	3-2-4-3	据付状況	200cm又は1施工箇所1回 [施工後]	3-2-4-3
3	土木工事共通編	2	一般施工	4	基礎工	4		既製杭工 (既製コンクリート杭) (鋼管杭) (目録杭)	幅 長さ 数量 杭頭処理状況	1施工箇所1回 [打込後] 1施工箇所1回 [打込前] 全数量 [打込後] 1施工箇所1回 [処理前、中、後]	3-2-4-4	幅 長さ 数量 杭頭処理状況	1施工箇所1回 [打込後] 1施工箇所1回 [打込前] 全数量 [打込後] 1施工箇所1回 [処理前、中、後]	3-2-4-4
3	土木工事共通編	2	一般施工	4	基礎工	5		場所打杭工	幅 長さ 数量、杭径 杭頭処理状況 鉄筋組立状況	1施工箇所1回 [施工時] 1施工箇所1回 [打込後] 全数量 杭頭余盛部の撤去前、杭頭処理後 1施工箇所1回 [処理前、中、後] 1施工箇所1回 [組立後]	3-2-4-5	幅 長さ 数量、杭径 杭頭処理状況 鉄筋組立状況	1施工箇所1回 [施工時] 1施工箇所1回 [打込後] 全数量 杭頭余盛部の撤去前、杭頭処理後 1施工箇所1回 [処理前、中、後] 1施工箇所1回 [組立後]	3-2-4-5
3	土木工事共通編	2	一般施工	4	基礎工	6		深礎工	幅 長さ 数量、基礎径 ライナープレート 設置状況 土質 鉄筋組立状況	全数量 [掘削後] 全数量 [施工後] 1施工箇所1回 [掘削後] 土質の変わる毎に1回 [掘削中] 全数量 [組立後]	3-2-4-6	幅 長さ 数量、基礎径 ライナープレート 設置状況 土質 鉄筋組立状況	全数量 [掘削後] 全数量 [施工後] 1施工箇所1回 [掘削後] 土質の変わる毎に1回 [掘削中] 全数量 [組立後]	3-2-4-6
3	土木工事共通編	2	一般施工	4	基礎工	7		オープンケーソン基礎工	幅 長さ 高さ 壁厚 幅 長さ 鉄筋組立状況 載荷状況 封鎖カバー 打設状況 中埋状況	1基に1回 [掘削後] 1ロットに1回 [設置後及び型枠取外し後] 1基に1回 [載荷時] 1基に1回 [施工時]	3-2-4-7	幅 長さ 高さ 壁厚 幅 長さ 鉄筋組立状況 載荷状況 封鎖カバー 打設状況 中埋状況	1基に1回 [掘削後] 1ロットに1回 [設置後及び型枠取外し後] 1基に1回 [載荷時] 1基に1回 [施工時]	3-2-4-7
3	土木工事共通編	2	一般施工	4	基礎工	8		ニューマチックケーソン基礎工	幅 長さ 高さ 壁厚 幅 長さ 鉄筋組立状況 載荷状況 封鎖カバー 打設状況 中埋状況	1基に1回 [掘削後] 1ロットに1回 [設置後および型枠取外し後] 1基に1回 [載荷時] 1基に1回 [施工時]	3-2-4-8	幅 長さ 高さ 壁厚 幅 長さ 鉄筋組立状況 載荷状況 封鎖カバー 打設状況 中埋状況	1基に1回 [掘削後] 1ロットに1回 [設置後および型枠取外し後] 1基に1回 [載荷時] 1基に1回 [施工時]	3-2-4-8
3	土木工事共通編	2	一般施工	4	基礎工	9		鋼管矢板基礎工	幅 長さ 幅 高さ 鉄筋組立状況 載荷状況 封鎖カバー 打設状況 中埋状況	1基に1回 [掘削後] 1基に1回 [設置後] 1基に1回 [載荷時] 1基に1回 [施工時]	3-2-4-9	幅 長さ 幅 高さ 鉄筋組立状況 載荷状況 封鎖カバー 打設状況 中埋状況	1基に1回 [掘削後] 1基に1回 [設置後] 1基に1回 [載荷時] 1基に1回 [施工時]	3-2-4-9

撮影箇所一覧表 (出来形管理)						(令和4年4月版)			(令和6年4月版)					
編	章	節	条	種	工 種	写真管理項目			写真管理項目					
						撮影項目	撮影頻度[時期]	概要	撮影項目	撮影頻度[時期]	概要			
3	土木工事共通編	2	一般施工	5	ブロック積へ張工	3	1	コンクリートブロック工 (2階・3階)	厚さ(裏込) 120m又は1施工箇所に1回 【施工中】	200m又は1施工箇所に1回 【施工後】	3-2-5-3	厚さ(裏込) 120m又は1施工箇所に1回 【施工中】	200m又は1施工箇所に1回 【施工後】	3-2-5-3
								法長 厚さ (ブロック積張)	200m又は1施工箇所に1回 【施工後】			法長 厚さ (ブロック積張)	200m又は1施工箇所に1回 【施工後】	
3	土木工事共通編	2	一般施工	5	ブロック積へ張工	3	2	コンクリートブロック工 (連筋ブロック張り)	法長	200m又は1施工箇所に1回 【施工後】、根入部は40mに1回	3-2-5-3	法長	200m又は1施工箇所に1回 【施工後】、根入部は40mに1回	3-2-5-3
3	土木工事共通編	2	一般施工	5	ブロック積へ張工	3	3	コンクリートブロック工 (天端保護ブロック)	幅	200m又は1施工箇所に1回 【施工後】	3-2-5-3	幅	200m又は1施工箇所に1回 【施工後】	3-2-5-3
3	土木工事共通編	2	一般施工	5	ブロック積へ張工	4		緑化ブロック工	厚さ(裏込) 120m又は1施工箇所に1回 【施工中】	200m又は1施工箇所に1回 【施工後】 ただし、根入部は40mに1回	3-2-5-4	厚さ(裏込) 120m又は1施工箇所に1回 【施工中】	200m又は1施工箇所に1回 【施工後】 ただし、根入部は40mに1回	3-2-5-4
								法長 厚さ (ブロック)	200m又は1施工箇所に1回 【施工後】 ただし、根入部は40mに1回			法長 厚さ (ブロック)	200m又は1施工箇所に1回 【施工後】 ただし、根入部は40mに1回	
3	土木工事共通編	2	一般施工	5	ブロック積へ張工	5		石積(張)工	厚さ(裏込) 120m又は1施工箇所に1回 【施工中】	200m又は1施工箇所に1回 【施工後】 ただし、根入部は40mに1回	3-2-5-5	厚さ(裏込) 120m又は1施工箇所に1回 【施工中】	200m又は1施工箇所に1回 【施工後】 ただし、根入部は40mに1回	3-2-5-5
								法長 厚さ(石積・張)	200m又は1施工箇所に1回 【施工後】 ただし、根入部は40mに1回			法長 厚さ(石積・張)	200m又は1施工箇所に1回 【施工後】 ただし、根入部は40mに1回	
3	土木工事共通編	2	一般施工	6	一般舗装工	7	1	アスファルト舗装工 (下層路盤工)	概均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 【施工中】	3-2-6-7	概均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 【施工中】	3-2-6-7
								整正状況	各層毎400mに1回 【整正後】			整正状況	各層毎400mに1回 【整正後】	
								厚さ	各層毎200mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(出来形の観測)」を管理する場合は各層毎1工事に1回 【整正後】			厚さ	各層毎200mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」を管理する場合は各層毎1工事に1回 【整正後】	
								幅	各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(出来形の観測)」を管理する場合は各層毎1工事に1回 【整正後】			幅	各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 【整正後】	

撮影箇所一覧表 (出来形管理)							(令和4年4月版)			(令和6年4月版)				
編	章	節	条	種	工 種	写真管理項目			概要	写真管理項目				
						撮影項目	撮影頻度(時期)			撮影項目	撮影頻度(時期)			
3	土木工事共通編	2	一般施工	6	一般舗装工	7	2	アスファルト舗装工 (上層路盤工) 粒度調整路盤工	概均し厚さ 転圧状況 整正状況 厚さ 幅	各層毎400m ² に1回 【施工中】 各層毎400m ² に1回 【整正後】 各層毎200m ² に1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工種 多点計測技術(面管理の場合)」を管理する場合は各層毎1工事に1回【整正後】 各層毎80m ² に1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工種 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回【整正後】	3-2-6-7	概均し厚さ 転圧状況 整正状況 厚さ 幅	各層毎400m ² に1回 【施工中】 各層毎400m ² に1回 【整正後】 各層毎200m ² に1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工種 多点計測技術(面管理の場合)」を管理する場合は各層毎1工事に1回【整正後】 各層毎80m ² に1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工種 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回【整正後】	3-2-6-7
3	土木工事共通編	2	一般施工	6	一般舗装工	7	3	アスファルト舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	概均し厚さ 転圧状況 整正状況 厚さ 幅	各層毎400m ² に1回 【施工中】 各層毎400m ² に1回 【整正後】 1,000m ² に1回 【整正後】 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工種 多点計測技術(面管理の場合)」を管理する場合は各層毎1工事に1回【厚さあるいは標高較差】を管理する場合は各層毎1工事に1回【整正後】 各層毎80m ² に1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工種 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回【整正後】	3-2-6-7	概均し厚さ 転圧状況 整正状況 厚さ 幅	各層毎400m ² に1回 【施工中】 各層毎400m ² に1回 【整正後】 1,000m ² に1回 【整正後】 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工種 多点計測技術(面管理の場合)」を管理する場合は各層毎1工事に1回【厚さあるいは標高較差】を管理する場合は各層毎1工事に1回【整正後】 各層毎80m ² に1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工種 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回【整正後】	3-2-6-7
3	土木工事共通編	2	一般施工	6	一般舗装工	7	4	アスファルト舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	概均し厚さ 転圧状況 整正状況 幅	各層毎400m ² に1回 【施工中】 各層毎400m ² に1回 【整正後】 各層毎80m ² に1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工種 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回【整正後】	3-2-6-7	概均し厚さ 転圧状況 整正状況 幅	各層毎400m ² に1回 【施工中】 各層毎400m ² に1回 【整正後】 各層毎80m ² に1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工種 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回【整正後】	3-2-6-7

撮影箇所一覧表 (出来形管理)					(令和4年4月版)			(令和6年4月版)					
編	章	節	条	種	等質管理項目			概要	等質管理項目				
					撮影項目	撮影頻度(時期)			撮影項目	撮影頻度(時期)			
3	土木工事共通編	一般施工	6	一般舗装工	7	5	アスファルト舗装工 (基層工)	整正状況	400mに1回 【整正後】	3-2-6-7	整正状況	400mに1回 【整正後】	3-2-6-7
							タックコート、プライムコート	各層毎に1回 【散布時】	タックコート、プライムコート		各層毎に1回 【散布時】		
							幅	各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 【整正後】	幅		各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 【整正後】		
3	土木工事共通編	一般施工	6	一般舗装工	7	6	アスファルト舗装工 (表層工)	整正状況	400mに1回 【整正後】	3-2-6-7	整正状況	400mに1回 【整正後】	3-2-6-7
							タックコート、プライムコート	各層毎に1回 【散布時】	タックコート、プライムコート		各層毎に1回 【散布時】		
							平坦性	1工事に1回【実施中】	平坦性		1工事に1回【実施中】		
3	土木工事共通編	一般施工	6	一般舗装工	8	1	平たわみ性舗装工 (下層路盤工)	概均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 【施工中】	3-2-6-8	概均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 【施工中】	3-2-6-8
							整正状況	各層毎400mに1回 【整正後】	整正状況		各層毎400mに1回 【整正後】		
							厚さ	各層毎200mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 【整正後】	厚さ		各層毎200mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 【整正後】		
幅	各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 【整正後】	幅	各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 【整正後】										
3	土木工事共通編	一般施工	6	一般舗装工	8	2	平たわみ性舗装工 (上層路盤工) 粒度調整路盤工	概均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 【施工中】	3-2-6-8	概均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 【施工中】	3-2-6-8
							整正状況	各層毎400mに1回 【整正後】	整正状況		各層毎400mに1回 【整正後】		
							厚さ	各層毎200mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 【整正後】	厚さ		各層毎200mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 【整正後】		
幅	各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 【整正後】	幅	各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 【整正後】										

撮影箇所一覧表 (出来形管理)					(令和4年4月版)			(令和6年4月版)							
編	章	節	条	種	写真管理項目			概要	写真管理項目						
					撮影項目	撮影頻度(時期)			撮影項目	撮影頻度(時期)					
3	土木 工事 共通 編	2	6	一般 舗装 工	8	3	平たわみ性舗装工 (上層舗装工) セメント(石灰)安定処理工	概均し厚さ	各層毎400mに1回 【施工中】	3-2-6-8	概均し厚さ	各層毎400mに1回 【施工中】	3-2-6-8		
								転圧状況	各層毎400mに1回 【修正後】		転圧状況	各層毎400mに1回 【修正後】			
								厚さ	各層毎200mに1回 【修正後】 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)舗装工種 多点計測技術 (画管理の場合)」により「厚さあるいは標 高較差」を管理する場合は各層毎1工事 に1回 【修正後】		厚さ	各層毎200mに1回 【修正後】 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)舗装工種 多点計測技術 (画管理の場合)」により「厚さあるいは標 高較差」を管理する場合は各層毎1工事 に1回 【修正後】			
							幅	各層毎80mに1回 【修正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)舗装工種 多点計測技術 (画管理の場合)」による場合は各層毎1 工事に1回 【修正後】					幅	各層毎80mに1回 【修正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)舗装工種 多点計測技術 (画管理の場合)」による場合は各層毎1 工事に1回 【修正後】	
3	土木 工事 共通 編	2	6	一般 舗装 工	8	4	平たわみ性舗装工 (加熱アスファルト安定処理 工)	概均し厚さ	各層毎400mに1回 【施工中】	3-2-6-8	概均し厚さ	各層毎400mに1回 【施工中】	3-2-6-8		
								転圧状況	各層毎400mに1回 【修正後】		転圧状況	各層毎400mに1回 【修正後】			
								幅	各層毎80mに1回 【修正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)舗装工種 多点計測技術 (画管理の場合)」による場合は各層毎1 工事に1回 【修正後】		幅	各層毎80mに1回 【修正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)舗装工種 多点計測技術 (画管理の場合)」による場合は各層毎1 工事に1回 【修正後】			
3	土木 工事 共通 編	2	6	一般 舗装 工	8	5	平たわみ性舗装工 (基層工)	転圧状況	400mに1回 【修正後】	3-2-6-8	転圧状況	400mに1回 【修正後】	3-2-6-8		
								タックコート、フ ライムコート	各層毎に1回 【散布時】		タックコート、フ ライムコート	各層毎に1回 【散布時】			
3	土木 工事 共通 編	2	6	一般 舗装 工	8	6	平たわみ性舗装工 (表層工)	転圧状況	400mに1回 【修正後】	3-2-6-8	転圧状況	400mに1回 【修正後】	3-2-6-8		
								タックコート、フ ライムコート	各層毎に1回 【散布時】		タックコート、フ ライムコート	各層毎に1回 【散布時】			
								浸透性 ⁽⁴⁾ 注入状 況	400mに1回 【注入時】		浸透性 ⁽⁴⁾ 注入状 況	400mに1回 【注入時】			
								平坦性	1工事1回 【実施中】		平坦性	1工事1回 【実施中】			

撮影箇所一覧表 (出来形管理)					(令和4年4月版)			(令和6年4月版)						
編	章	節	条	技 種	写真管理項目			概要	写真管理項目					
					撮影項目	撮影頻度(時期)			撮影項目	撮影頻度(時期)				
3	土木工事共通編	2	6	一般舗装工	9	1	排水性舗装工 (下層砕盤工)	概均し厚さ	各層毎400mに1回 【施工中】	3-2-6-9	概均し厚さ	各層毎400mに1回 【施工中】	3-2-6-9	
								転圧状況	各層毎400mに1回 【修正後】		転圧状況	各層毎400mに1回 【修正後】		
								厚さ	各層毎200mに1回 【修正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工種 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 【修正後】		厚さ	各層毎200mに1回 【修正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工種 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 【修正後】		
							幅	各層毎80mに1回 【修正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工種 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 【修正後】					幅	各層毎80mに1回 【修正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工種 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 【修正後】
3	土木工事共通編	2	6	一般舗装工	9	2	排水性舗装工 (上層砕盤工) 粒度調整砕盤工	概均し厚さ	各層毎400mに1回 【施工中】	3-2-6-9	概均し厚さ	各層毎400mに1回 【施工中】	3-2-6-9	
								転圧状況	各層毎400mに1回 【修正後】		転圧状況	各層毎400mに1回 【修正後】		
								厚さ	各層毎200mに1回 【修正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工種 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 【修正後】		厚さ	各層毎200mに1回 【修正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工種 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 【修正後】		
							幅	各層毎80mに1回 【修正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工種 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 【修正後】					幅	各層毎80mに1回 【修正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工種 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 【修正後】
3	土木工事共通編	2	6	一般舗装工	9	3	排水性舗装工 (上層砕盤工) セメント(石灰)安定処理工	概均し厚さ	各層毎400mに1回 【施工中】	3-2-6-9	概均し厚さ	各層毎400mに1回 【施工中】	3-2-6-9	
								転圧状況	各層毎400mに1回 【修正後】		転圧状況	各層毎400mに1回 【修正後】		
								厚さ	各層毎200mに1回 【修正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工種 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 【修正後】		厚さ	各層毎200mに1回 【修正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工種 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 【修正後】		
							幅	各層毎80mに1回 【修正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工種 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 【修正後】					幅	各層毎80mに1回 【修正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工種 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 【修正後】

撮影箇所一覧表 (出来形管理)					(令和4年4月版)			(令和6年4月版)				
編	章	節	条	種	写真管理項目			概要	写真管理項目			
					撮影項目	撮影頻度(時期)			撮影項目	撮影頻度(時期)		
3	土木工事共通編	2	一般施工	6	一般舗装工	9	4	排水性舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	概均し厚さ 転圧状況 各層毎400mに1回 【施工中】 各層毎400mに1回 【修正後】 幅 各層毎200mに1回 【修正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 【修正後】	3-2-6-9	概均し厚さ 転圧状況 各層毎400mに1回 【施工中】 各層毎400mに1回 【修正後】 幅 各層毎200mに1回 【修正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 【修正後】	3-2-6-9
3	土木工事共通編	2	一般施工	6	一般舗装工	9	5	排水性舗装工 (基層工)	概均し厚さ 転圧状況 各層毎400mに1回 【修正後】 クックコート、プライムコート 各層毎1回 【散布時】	3-2-6-9	概均し厚さ 転圧状況 各層毎400mに1回 【修正後】 クックコート、プライムコート 各層毎1回 【散布時】	3-2-6-9
3	土木工事共通編	2	一般施工	6	一般舗装工	9	6	排水性舗装工 (表層工)	概均し厚さ 転圧状況 各層毎400mに1回 【修正後】 クックコート、プライムコート 各層毎1回 【散布時】 平坦性 1工事1回 【実施中】	3-2-6-9	概均し厚さ 転圧状況 各層毎400mに1回 【修正後】 クックコート、プライムコート 各層毎1回 【散布時】 平坦性 1工事1回 【実施中】	3-2-6-9
3	土木工事共通編	2	一般施工	6	一般舗装工	1	0	透水性舗装工 路盤工	概均し厚さ 転圧状況 各層毎400mに1回 【修正後】 厚さ 各層毎200mに1回 【修正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 【修正後】 幅 各層毎80mに1回 【修正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 【修正後】	3-2-6-9	概均し厚さ 転圧状況 各層毎400mに1回 【修正後】 厚さ 各層毎200mに1回 【修正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 【修正後】 幅 各層毎80mに1回 【修正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 【修正後】	3-2-6-10
3	土木工事共通編	2	一般施工	6	一般舗装工	1	2	透水性舗装工 表層工	概均し厚さ 転圧状況 各層毎400mに1回 【修正後】 クックコート、プライムコート 各層毎1回 【散布時】 平坦性 1工事に1回 【実施中】	3-2-6-10	概均し厚さ 転圧状況 各層毎400mに1回 【修正後】 クックコート、プライムコート 各層毎1回 【散布時】 平坦性 1工事に1回 【実施中】	3-2-6-10
3	土木工事共通編	2	一般施工	6	一般舗装工	1	1	グーラスアスファルト舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	概均し厚さ 転圧状況 各層毎400mに1回 【修正後】 幅 各層毎80mに1回 【修正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 【修正後】	3-2-6-11	概均し厚さ 転圧状況 各層毎400mに1回 【修正後】 幅 各層毎80mに1回 【修正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 【修正後】	3-2-6-11
3	土木工事共通編	2	一般施工	6	一般舗装工	1	2	グーラスアスファルト舗装工 (基層工)	概均し厚さ 転圧状況 各層毎400mに1回 【修正後】 クックコート 各層毎1回 【散布時】 プライムコート 各層毎1回 【散布時】	3-2-6-11	概均し厚さ 転圧状況 各層毎400mに1回 【修正後】 クックコート 各層毎1回 【散布時】 プライムコート 各層毎1回 【散布時】	3-2-6-11

撮影箇所一覧表 (出来形管理)					(令和4年4月版)			(令和6年4月版)						
編	章	節	条	項	工 種	写真管理項目		概要	写真管理項目		概要			
						撮影項目	撮影頻度(時期)		撮影項目	撮影頻度(時期)				
3	土木工事共通編	2	一般施工	6	一般舗装工	1	3	グーラスファルト舗装工 (表層工)	整正状況	400mに1回 【整正後】	3-2-6-11	整正状況	400mに1回 【整正後】	3-2-6-11
								タックコート プライムコート	各層毎に1回 【散布時】	タックコート プライムコート		各層毎に1回 【散布時】		
								平組性	1工事に1回 【実施中】	平組性		1工事に1回 【実施中】		
3	土木工事共通編	2	一般施工	6	一般舗装工	1	2	コンクリート舗装工 (下層路盤工)	概均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 【施工中】	3-2-6-12	概均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 【施工中】	3-2-6-12
								整正状況	各層毎400mに1回 【整正後】	整正状況		各層毎400mに1回 【整正後】		
								厚さ	各層毎200mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」を管理する場合は各層毎1工事に1回 【整正後】	厚さ		各層毎200mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」を管理する場合は各層毎1工事に1回 【整正後】		
								幅	各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 【整正後】		幅	各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 【整正後】		
3	土木工事共通編	2	一般施工	6	一般舗装工	1	2	コンクリート舗装工 (粒度調整路盤工)	概均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 【施工中】	3-2-6-12	概均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 【施工中】	3-2-6-12
								整正状況	各層毎400mに1回 【整正後】	整正状況		各層毎400mに1回 【整正後】		
								厚さ	各層毎200mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 【整正後】	厚さ		各層毎200mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 【整正後】		
								幅	各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 【整正後】		幅	各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 【整正後】		

撮影箇所一覧表 (出来形管理)					(令和4年4月版)			(令和6年4月版)				
編	章	節	条	項	工 種	写真管理項目		概要	写真管理項目		概要	
						撮影項目	撮影頻度(時期)		撮影項目	撮影頻度(時期)		
3	土木工事共通編	2	6	1	3	コンクリート舗装工 (セメント(石灰・石膏)安定処理工)	概均し厚さ	各層毎400mに1回 【施工中】	3-2-6-12	概均し厚さ	各層毎400mに1回 【施工中】	3-2-6-12
							整正状況	各層毎400mに1回 【整正後】		整正状況	各層毎400mに1回 【整正後】	
							厚さ	1,000㎡に1回 【整正後】 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工種 多点計測技術(画管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 【整正後】		厚さ	1,000㎡に1回 【整正後】 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工種 多点計測技術(画管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 【整正後】	
						幅	各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工種 多点計測技術(画管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 【整正後】		幅	各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工種 多点計測技術(画管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 【整正後】		
3	土木工事共通編	2	6	1	4	コンクリート舗装工 (アスファルト中間層)	整正状況	400mに1回 【整正後】	3-2-6-12	整正状況	400mに1回 【整正後】	3-2-6-12
							タックコート、プライムコート	各層毎1回 【散布時】		タックコート、プライムコート	各層毎1回 【散布時】	
							幅	各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工種 多点計測技術(画管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 【整正後】		幅	各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工種 多点計測技術(画管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 【整正後】	
3	土木工事共通編	2	6	1	5	コンクリート舗装工 (コンクリート舗装散工)	石粉アラ(スー)	各層毎に1回 【散布時】	3-2-6-12	石粉アラ(スー)	各層毎に1回 【散布時】	3-2-6-12
							スリップスター	80mに1回 【撒付後】		スリップスター	80mに1回 【撒付後】	
							タイバー寸法、位置	80mに1回 【撒付後】		タイバー寸法、位置	80mに1回 【撒付後】	
							鉄網寸法位置	1工事に1回【実施中】		鉄網寸法位置	80mに1回 【撒付後】	
							平坦性	1工事に1回【実施中】		平坦性	1工事に1回【実施中】	
							厚さ	各層毎200mに1回 【型枠撤付後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工種 多点計測技術(画管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 【整正後】		厚さ	各層毎200mに1回 【型枠撤付後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工種 多点計測技術(画管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 【整正後】	
							目地段差	1工事に1回		目地段差	1工事に1回	

撮影箇所一覧表 (出来形管理)						(令和4年4月版)			(令和6年4月版)			
編	章	節	条	項	工 種	写真管理項目			概要	写真管理項目		
						撮影項目	撮影頻度(時期)			撮影項目	撮影頻度(時期)	
3	土木工事共通編	2	6	1	一般舗装工	コンクリート舗装工 (転圧コンクリート版工) 下層路盤工	概均し厚さ	各層毎400mに1回 【施工中】	3-2-6-12	概均し厚さ	各層毎400mに1回 【施工中】	3-2-6-12
							転圧状況	各層毎400mに1回 【修正後】		転圧状況	各層毎400mに1回 【修正後】	
							厚さ	各層毎200mに1回 【型持据付後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 【修正後】		厚さ	各層毎200mに1回 【型持据付後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 【修正後】	
						幅	各層毎80mに1回 【修正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 【修正後】		幅	各層毎80mに1回 【修正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 【修正後】		
3	土木工事共通編	2	6	1	一般舗装工	コンクリート舗装工 (転圧コンクリート版工) 粒度調整路盤工	概均し厚さ	各層毎400mに1回 【施工中】	3-2-6-12	概均し厚さ	各層毎400mに1回 【施工中】	3-2-6-12
							転圧状況	各層毎400mに1回 【修正後】		転圧状況	各層毎400mに1回 【修正後】	
							厚さ	各層毎200mに1回 【修正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 【修正後】		厚さ	各層毎200mに1回 【修正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 【修正後】	
						幅	各層毎80mに1回 【修正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 【修正後】		幅	各層毎80mに1回 【修正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 【修正後】		
3	土木工事共通編	2	6	1	一般舗装工	コンクリート舗装工 (転圧コンクリート版工) セメント(石灰・石膏)安定処理工	概均し厚さ	各層毎400mに1回 【施工中】	3-2-6-12	概均し厚さ	各層毎400mに1回 【施工中】	3-2-6-12
							転圧状況	各層毎400mに1回 【修正後】		転圧状況	各層毎400mに1回 【修正後】	
							厚さ	1,000mに1回 【修正後】 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 【修正後】		厚さ	1,000mに1回 【修正後】 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 【修正後】	
						幅	各層毎80mに1回 【修正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 【修正後】		幅	各層毎80mに1回 【修正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 【修正後】		

撮影箇所一覧表 (出来形管理)					(令和4年4月版)			(令和6年4月版)			
編	章	節	条	種	写真管理項目			概要	写真管理項目		
					撮影項目	撮影頻度(時期)			撮影項目	撮影頻度(時期)	
3	土木工事共通編	2	一般施工	6	一般舗装工	1 2 9	コンクリート舗装工 (転圧コンクリート版工) アスファルト中間層	整正状況 400mに1回 【整正後】 クックコート、フ ライムコート 各層毎に1回 【散布時】 幅 各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)舗装工種-多点計測技術 (面管理の場合)」による場合は各層毎1 工事に1回 【整正後】	3-2-6-12	整正状況 400mに1回 【整正後】 クックコート、フ ライムコート 各層毎に1回 【散布時】 幅 各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」による場合は各層毎1工 事に1回 【整正後】	3-2-6-12
3	土木工事共通編	2	一般施工	6	一般舗装工	1 2 0	コンクリート舗装工 (転圧コンクリート版工)	概均し厚さ 転圧状況 400mに1回 【施工中】 厚さ 各層毎200mに1回 【型枠撤付後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)舗装工種-多点計測技術 (面管理の場合)」により「厚さあるいは 標高較差」を管理する場合は各層毎1工 事に1回 【整正後】 平坦性 1工事に1回 【実施中】	3-2-6-12	概均し厚さ 転圧状況 400mに1回 【施工中】 厚さ 各層毎200mに1回 【型枠撤付後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」により「厚さあるいは 標高較差」を管理する場合は各層毎1工 事に1回 【整正後】 平坦性 1工事に1回 【実施中】	3-2-6-12
3	土木工事共通編	2	一般施工	6	一般舗装工	1 2 1	コンクリート舗装工 (連続鉄筋コンクリート舗装 工)	石粉 アラゴート 各層毎に1回 【散布時】 鉄筋寸法、位置 80mに1回 【附付後】 横断張目地部 1施工箇所1回 【附付後】 ダウエルバー 寸法、位置 80mに1回 【附付後】 縦ぞり突合せ 目地部・縦ぞり ダミー目地部タイ バー寸法、位置 80mに1回 【附付後】 平坦性 1工事に1回【実施中】 厚さ 各層毎200mに1回 【型枠撤付後】 【スラップフォーム工の場合は打設前 後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)舗装工種-多点計測技術 (面管理の場合)」により「厚さあるいは 標高較差」を管理する場合は各層毎1工 事に1回 【整正後】 目地較差 1工事に1回	3-2-6-12	石粉 アラゴート 各層毎に1回 【散布時】 鉄筋寸法、位置 80mに1回 【附付後】 横断張目地部 1施工箇所1回 【附付後】 ダウエルバー 寸法、位置 80mに1回 【附付後】 縦ぞり突合せ 目地部・縦ぞり ダミー目地部タイ バー寸法、位置 80mに1回 【附付後】 平坦性 1工事に1回【実施中】 厚さ 各層毎200mに1回 【型枠撤付後】 【スラップフォーム工の場合は打設前 後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」により「厚さあるいは 標高較差」を管理する場合は各層毎1工 事に1回 【整正後】 目地較差 1工事に1回	3-2-6-12
3	土木工事共通編	2	一般施工	6	一般舗装工	1 3	薄層カラー舗装工 (下層路盤工)	概均し厚さ 転圧状況 各層毎400mに1回 【施工中】 厚さ 各層毎200mに1回 【整正後】 幅 各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)舗装工種-多点計測技術 (面管理の場合)」による場合は各層毎1 工事に1回 【整正後】	3-2-6-13	概均し厚さ 転圧状況 各層毎400mに1回 【施工中】 厚さ 各層毎200mに1回 【整正後】 幅 各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」による場合は各層毎1工 事に1回 【整正後】	3-2-6-13
3	土木工事共通編	2	一般施工	6	一般舗装工	1 3 2	薄層カラー舗装工 (上層路盤工) 粒度調整路盤工	概均し厚さ 転圧状況 各層毎400mに1回 【施工中】 厚さ 各層毎200mに1回 【整正後】 幅 各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)舗装工種-多点計測技術 (面管理の場合)」による場合は各層毎1 工事に1回 【整正後】	3-2-6-13	概均し厚さ 転圧状況 各層毎400mに1回 【施工中】 厚さ 各層毎200mに1回 【整正後】 幅 各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」による場合は各層毎1工 事に1回 【整正後】	3-2-6-13
3	土木工事共通編	2	一般施工	6	一般舗装工	1 3 3	薄層カラー舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰)安定地理工	概均し厚さ 転圧状況 各層毎400mに1回 【施工中】 厚さ 1,000mに1回 【整正後】 ※コアを採取した場合は写真不要 幅 各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)舗装工種-多点計測技術 (面管理の場合)」による場合は各層毎1 工事に1回 【整正後】	3-2-6-13	概均し厚さ 転圧状況 各層毎400mに1回 【施工中】 厚さ 1,000mに1回 【整正後】 ※コアを採取した場合は写真不要 幅 各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」による場合は各層毎1工 事に1回 【整正後】	3-2-6-13

撮影箇所一覧表 (出来形管理)					(令和4年4月版)				(令和6年4月版)						
編	章	節	条	種	写真管理項目		概要	写真管理項目		概要					
					撮影項目	撮影頻度(時期)		撮影項目	撮影頻度(時期)						
3	土木工事共通編	2	一般施工	6	一般舗装工	1	3	4	薄層カラー舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	概均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 【散布時】 各層毎400mに1回 【整正後】	3-2-6-13	概均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 【散布時】 各層毎400mに1回 【整正後】	3-2-6-13
										幅	各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 【整正後】		幅	各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 【整正後】	
3	土木工事共通編	2	一般施工	6	一般舗装工	1	3	5	薄層カラー舗装工 (基層工)	整正状況	400mに1回 【整正後】	3-2-6-13	整正状況	400mに1回 【整正後】	3-2-6-13
										タックコート、プライムコート	各層毎に1回 【散布時】 1,000m ² に1回 【整正後】		タックコート、プライムコート	各層毎に1回 【散布時】 1,000m ² に1回 【整正後】	
										幅	各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 【整正後】		幅	各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 【整正後】	
3	土木工事共通編	2	一般施工	6	一般舗装工	1	4	1	ブロック舗装工 (下層路盤工)	概均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 【散布時】 各層毎400mに1回 【整正後】	3-2-6-14	概均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 【散布時】 各層毎400mに1回 【整正後】	3-2-6-14
										厚さ	各層毎200mに1回 【整正後】		厚さ	各層毎200mに1回 【整正後】	
										幅	各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 【整正後】		幅	各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 【整正後】	
3	土木工事共通編	2	一般施工	6	一般舗装工	1	4	2	ブロック舗装工 (上層路盤工) 拡度調整路盤工	概均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 【散布時】 各層毎400mに1回 【整正後】	3-2-6-14	概均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 【散布時】 各層毎400mに1回 【整正後】	3-2-6-14
										厚さ	各層毎200mに1回 【整正後】		厚さ	各層毎200mに1回 【整正後】	
										幅	各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 【整正後】		幅	各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 【整正後】	
3	土木工事共通編	2	一般施工	6	一般舗装工	1	3	4	ブロック舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	概均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 【散布時】 各層毎400mに1回 【整正後】	3-2-6-14	概均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 【散布時】 各層毎400mに1回 【整正後】	3-2-6-14
										厚さ	各層毎200mに1回 【整正後】 ※コアを採取した場合は写真不要		厚さ	各層毎200mに1回 【整正後】 ※コアを採取した場合は写真不要	
										幅	各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 【整正後】		幅	各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 【整正後】	
3	土木工事共通編	2	一般施工	6	一般舗装工	1	4	4	ブロック舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	概均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 【散布時】 各層毎400mに1回 【整正後】	3-2-6-14	概均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 【散布時】 各層毎400mに1回 【整正後】	3-2-6-14
										幅	各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 【整正後】		幅	各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 【整正後】	
3	土木工事共通編	2	一般施工	6	一般舗装工	1	4	5	ブロック舗装工 (基層工)	整正状況	400mに1回 【整正後】	3-2-6-14	整正状況	400mに1回 【整正後】	3-2-6-14
										タックコート プライムコート	各層毎に1回 【散布時】		タックコート プライムコート	各層毎に1回 【散布時】	
3	土木工事共通編	2	一般施工	6	一般舗装工	1	5	1	路面切削工	幅 厚さ(基準高)	1施工箇所1回 【施工後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は1工事に1回 【施工後】	3-2-6-15	幅 厚さ(基準高)	1施工箇所1回 【施工後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は1工事に1回 【施工後】	3-2-6-15
3	土木工事共通編	2	一般施工	6	一般舗装工	1	6	1	舗装行換え工	幅 延長 厚さ	1施工箇所1回 【施工後】	3-2-6-16	幅 延長 厚さ	1施工箇所1回 【施工後】	3-2-6-16
3	土木工事共通編	2	一般施工	6	一般舗装工	1	7	1	オーバーレイ工	平坦性	1施工箇所1回 【施工後】	3-2-6-17	平坦性	1施工箇所1回 【施工後】	3-2-6-17
										フック	各層毎に1回 【散布時】		フック	各層毎に1回 【散布時】	
										整正状況	400mに1回 【施工後】		整正状況	400mに1回 【施工後】	
3	土木工事共通編	2	一般施工	7	地盤改良工	2	2	2	路床安定処理工	施工厚さ 幅	40mに1回 【施工後】	3-2-7-2	施工厚さ 幅	40mに1回 【施工後】	3-2-7-2

撮影箇所一覧表 (出来形管理)					(令和4年4月版)				(令和6年4月版)					
編	章	節	条	種	写真管理項目				写真管理項目					
					撮影項目	撮影頻度(時期)	概要	撮影項目	撮影頻度(時期)	概要				
3	土木工事共通編	2	一般施工	7	地盤改良工	3	置換工	置換厚さ 幅	40m又は1施工箇所1回 【施工後】	3-2-7-3	置換厚さ 幅	40m又は1施工箇所1回 【施工後】	3-2-7-3	
3	土木工事共通編	2	一般施工	7	地盤改良工	5	バイルネット工	厚さ 幅	40m又は1施工箇所1回 【施工後】	3-2-7-5	厚さ 幅	40m又は1施工箇所1回 【施工後】	3-2-7-5	
3	土木工事共通編	2	一般施工	7	地盤改良工	6	サンドマット工	施工厚さ 幅	40m又は1施工箇所1回 【施工後】	3-2-7-6	施工厚さ 幅	40m又は1施工箇所1回 【施工後】	3-2-7-6	
3	土木工事共通編	2	一般施工	7	地盤改良工	8	パーカールドレーン工 (サンドドレーン工) (ペーパードレーン工) (袋詰サンドドレーン工) 細粒の改良工 (サンドコンパクションバイル工)	打込長さ 出来ばえ	200m又は1施工箇所1回 【打込み前後】	3-2-7-7	打込長さ 出来ばえ	200m又は1施工箇所1回 【打込み前後】	3-2-7-7 3-2-7-8	
								径径 位置・間隔	200m又は1施工箇所1回 【打込後】		径径 位置・間隔	200m又は1施工箇所1回 【打込後】		
								砂の投入量	全数量(打込前後)		砂の投入量	全数量(打込前後)		
3	土木工事共通編	2	一般施工	7	地盤改良工	9	1	固結工 (粉末噴射機砕工) (高圧噴射機砕工) (スラリー機砕工) (生石灰バイル工)	位置・間隔 径径	1施工箇所1回 【打込後】	3-2-7-9	位置・間隔 径径	1施工箇所1回 【打込後】	3-2-7-9
									深度	1施工箇所1回 【打込前後】		深度	1施工箇所1回 【打込前後】	
3	土木工事共通編	2	一般施工	7	地盤改良工	9	2	固結工 (中層混合処理)	施工厚さ 幅	1,000m ³ ~4,000m ³ につき1回、又は施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1回。 【施工厚さ 施工中】 【幅 施工後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)表層安定処理等・固結工(中層混合処理)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形管理に関わる写真管理項目を省略できる。	3-2-7-9	施工厚さ 幅	1,000m ³ ~4,000m ³ につき1回、又は施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1回。 【施工厚さ 施工中】 【幅 施工後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)表層安定処理等・固結工(中層混合処理)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形管理に関わる写真管理項目を省略できる。	3-2-7-9
3	土木工事共通編	2	一般施工	1	仮設工	5	1	土留・仮締切工 (目録杭) (鋼矢板)	変位 根入長	40m又は1施工箇所1回 【打込前】	3-2-10-5	変位 根入長	40m又は1施工箇所1回 【打込前】	3-2-10-5
									数量	全数量(打込後)		数量	全数量(打込後)	
3	土木工事共通編	2	一般施工	1	仮設工	5	2	土留・仮締切工 (アンカー工)	削孔深さ	1施工箇所1回 【削孔後】	3-2-10-5	削孔深さ	1施工箇所1回 【削孔後】	3-2-10-5
									配置位置	1施工箇所1回 【施工後】		配置位置	1施工箇所1回 【施工後】	
3	土木工事共通編	2	一般施工	1	仮設工	5	3	土留・仮締切工 (連節ブロック張り工)	法長	200m又は1施工箇所1回 【施工後】 ただし、根入部は40mに1回	3-2-10-5	法長	200m又は1施工箇所1回 【施工後】 ただし、根入部は40mに1回	3-2-10-5
3	土木工事共通編	2	一般施工	1	仮設工	5	4	土留・仮締切工 (締切盛土)	天端幅 法長	250m又は1施工箇所1回 【施工後】	3-2-10-5	天端幅 法長	250m又は1施工箇所1回 【施工後】	3-2-10-5
3	土木工事共通編	2	一般施工	1	仮設工	5	5	土留・仮締切工 (中趾盛土)	出来ばえ	250m又は1施工箇所1回 【施工後】	3-2-10-5	出来ばえ	250m又は1施工箇所1回 【施工後】	3-2-10-5
3	土木工事共通編	2	一般施工	1	仮設工	9		地中連続壁工 (壁式)	壁壁の長さ 変位	40m又は1施工箇所1回 【施工後】	3-2-10-9	壁壁の長さ 変位	40m又は1施工箇所1回 【施工後】	3-2-10-9

撮影箇所一覧表 (出来形管理)					(令和4年4月版)			(令和6年4月版)					
編	章	節	条	種	写真管理項目			写真管理項目					
					撮影項目	撮影頻度(時期)	概要	撮影項目	撮影頻度(時期)	概要			
3	土木工事共通編	2	一般施工	10	仮設工	10	地中連続壁工(柱列式)	連壁の長さ変化	40m又は1施工箇所1回(施工後)	3-2-10-10	連壁の長さ変化	40m又は1施工箇所1回(施工後)	3-2-10-10
3	土木工事共通編	2	一般施工	10	仮設工	22	法面吹付工		第3編2-14-3吹付工に準ずる	3-2-10-22		第3編2-14-3吹付工に準ずる	3-2-10-22
3	土木工事共通編	2	一般施工	12	工場製作工	1	締造費(金属支承工)	製作状況	適宜 [製作中]	3-2-12-1	製作状況	適宜 [製作中]	3-2-12-1
3	土木工事共通編	2	一般施工	12	工場製作工	1	締造費(大型ゴム支承工)	製作状況	適宜 [製作中]	3-2-12-1	製作状況	適宜 [製作中]	3-2-12-1
3	土木工事共通編	2	一般施工	12	工場製作工	3	仮設材製作工	原寸状況	1編に1回又は1工事に1回(原寸時)	3-2-12-1	原寸状況	1編に1回又は1工事に1回(原寸時)	3-2-12-1
							製作状況	適宜 [製作中]			製作状況	適宜 [製作中]	
3	土木工事共通編	2	一般施工	12	工場製作工	4	刃口金物製作工	刃口高さ 外周長	1施工箇所1回(仮組立時)	3-2-12-1	刃口高さ 外周長	1施工箇所1回(仮組立時)	3-2-12-1
3	土木工事共通編	2	一般施工	12	工場製作工	3	桁製作工(仮組立による検査を実施する場合) (シミュレーション仮組立検査を行う場合)	原寸状況	1編に1回又は1工事に1回(原寸時)	3-2-12-3	原寸状況	1編に1回又は1工事に1回(原寸時)	3-2-12-3
							製作状況	適宜 [製作中]			製作状況	適宜 [製作中]	
							仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1編に1回又は1工事に1回(仮組立時)			仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1編に1回又は1工事に1回(仮組立時)	
3	土木工事共通編	2	一般施工	12	工場製作工	3	桁製作工(仮組立検査を実施しない場合)	原寸状況	1編に1回又は1工事に1回(原寸時)	3-2-12-3	原寸状況	1編に1回又は1工事に1回(原寸時)	3-2-12-3
							製作状況	適宜 [製作中]			製作状況	適宜 [製作中]	
3	土木工事共通編	2	一般施工	12	工場製作工	3	桁製作工(鋼製縦梁製作工) (仮組立時)	仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1編に1回又は1工事に1回(仮組立時)	3-2-12-3	仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1編に1回又は1工事に1回(仮組立時)	3-2-12-3
3	土木工事共通編	2	一般施工	12	工場製作工	4	検査路製作工	原寸状況	1編に1回又は1工事に1回(原寸時)	3-2-12-4	原寸状況	1編に1回又は1工事に1回(原寸時)	3-2-12-4
							製作状況	適宜 [製作中]			製作状況	適宜 [製作中]	
3	土木工事共通編	2	一般施工	12	工場製作工	5	鋼製伸縮継手製作工	原寸状況	1編に1回又は1工事に1回(原寸時)	3-2-12-5	原寸状況	1編に1回又は1工事に1回(原寸時)	3-2-12-5
							製作状況	適宜 [製作中]			製作状況	適宜 [製作中]	
							仮組立寸法	1編に1回又は1工事に1回(仮組立時)			仮組立寸法	1編に1回又は1工事に1回(仮組立時)	
3	土木工事共通編	2	一般施工	12	工場製作工	6	落橋防止装置製作工	原寸状況	1編に1回又は1工事に1回(原寸時)	3-2-12-6	原寸状況	1編に1回又は1工事に1回(原寸時)	3-2-12-6
							製作状況	適宜 [製作中]			製作状況	適宜 [製作中]	
3	土木工事共通編	2	一般施工	12	工場製作工	7	橋梁用防護柵製作工	原寸状況	1編に1回又は1工事に1回(原寸時)	3-2-12-7	原寸状況	1編に1回又は1工事に1回(原寸時)	3-2-12-7
							製作状況	適宜 [製作中]			製作状況	適宜 [製作中]	
3	土木工事共通編	2	一般施工	12	工場製作工	8	アンカープレート製作工	仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1編に1回又は1工事に1回(仮組立時)	3-2-12-8	仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1編に1回又は1工事に1回(仮組立時)	3-2-12-8

撮影箇所一覧表 (出来形管理)					(令和4年4月版)			(令和6年4月版)			
編	章	節	条	工 種	写真管理項目			写真管理項目			
					撮影項目	撮影頻度(時期)	概要	撮影項目	撮影頻度(時期)	概要	
3	土木工事共通編	2	一般施工	1 2	1 9	工 場 製 作 工	プレヒーム用桁製作工	原寸状況 1棟に1回又は1工事に1回 [原寸時]	3-2-12-9	原寸状況 1棟に1回又は1工事に1回 [原寸時]	3-2-12-9
							製作状況	適宜 [製作中]		製作状況	適宜 [製作中]
							仮組立寸法	1棟に1回又は1工事に1回 [仮組立時]		仮組立寸法	1棟に1回又は1工事に1回 [仮組立時]
3	土木工事共通編	2	一般施工	1 2	1 0	工 場 製 作 工	鋼製排水管製作工	原寸状況 1棟に1回又は1工事に1回 [原寸時]	3-2-12-10	原寸状況 1棟に1回又は1工事に1回 [原寸時]	3-2-12-10
							製作状況	適宜 [製作中]		製作状況	適宜 [製作中]
3	土木工事共通編	2	一般施工	1 2	1 1	工 場 製 作 工	工場塗装工	材料使用量 (塗料缶) 全数量 (使用前後)	3-2-12-11	材料使用量 (塗料缶) 全数量 (使用前後)	3-2-12-11
							現地調整状況 (塗替)	部材別 [施工前後]		現地調整状況 (塗替)	部材別 [施工前後]
							塗装状況	各層毎に1回 [塗装後]		塗装状況	各層毎に1回 [塗装後]
3	土木工事共通編	2	一般施工	1 3	1 1	構 築 架 設 工	架設工 (クレーン架設) (ケーブルクレーン架設) (ケーブルエレクション架設) (架設桁架設) (送出し架設) (トラベラークレーン架設)	架設状況 架設工法が変わる毎に1回 [架設中]	3-2-13-1	架設状況 架設工法が変わる毎に1回 [架設中]	3-2-13-1
3	土木工事共通編	2	一般施工	1 4	2 2	法 面 工	養生工 (種子散布工) (撒芝工) (密芝工) (市松芝工) (養生シート工、養生マット工) (養生筋工) (人工撒芝工) (養生穴工)	材料使用量 1工事に1回 [混合前]	3-2-14-2	材料使用量 1工事に1回 [混合前]	3-2-14-2
							土羽士の厚さ	200mm又は1施工箇所に1回 [施工中]		土羽士の厚さ	200mm又は1施工箇所に1回 [施工中]
							法長	200mm又は1施工箇所に1回 [施工後]		法長	200mm又は1施工箇所に1回 [施工後]
3	土木工事共通編	2	一般施工	1 4	2 2	法 面 工	養生工 (養生基材吹付工) (客土吹付工)	清掃状況 200mm又は1施工箇所に1回 [清掃後]	3-2-14-2	清掃状況 200mm又は1施工箇所に1回 [清掃後]	3-2-14-2
							フス鉄網の重ね合せ寸法	200mm又は1施工箇所に1回 [吹付前]		フス鉄網の重ね合せ寸法	200mm又は1施工箇所に1回 [吹付前]
							厚さ(検測孔)	200mm又は1施工箇所に1回 [吹付後]		厚さ(検測孔)	200mm又は1施工箇所に1回 [吹付後]
							法長	200mm又は1施工箇所に1回 [施工後]		法長	200mm又は1施工箇所に1回 [施工後]
							材料使用量	1工事に1回 [混合前]		材料使用量	1工事に1回 [混合前]
3	土木工事共通編	2	一般施工	1 4	3	法 面 工	吹付工 (コンクリート) (モルタル)	清掃状況 200mm又は1施工箇所に1回 [清掃後]	3-2-14-3	清掃状況 200mm又は1施工箇所に1回 [清掃後]	3-2-14-3
							フス鉄網の重ね合せ寸法	200mm又は1施工箇所に1回 [吹付前]		フス鉄網の重ね合せ寸法	200mm又は1施工箇所に1回 [吹付前]
							法長	200mm又は1施工箇所に1回 [施工後]		法長	200mm又は1施工箇所に1回 [施工後]
							厚さ(検測孔)	200mm又は1施工箇所に1回 [吹付後]		厚さ(検測孔)	200mm又は1施工箇所に1回 [吹付後]
3	土木工事共通編	2	一般施工	1 4	4 1	法 面 工	法枠工 (現場打法枠工) (現場吹付法枠工)	法長、幅、高さ、 中心間隔 200mm又は1施工箇所に1回 [施工後]	3-2-14-4	法長、幅、高さ、 中心間隔 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(第2版) 法面工編」に基づき写真測量に用いた画像を納品する場合には、写真管理に代えることができる。	3-2-14-4
3	土木工事共通編	2	一般施工	1 4	4 2	法 面 工	法枠工 (プレキャスト法枠工)	法長 200mm又は1施工箇所に1回 [施工後]	3-2-14-4	法長 200mm又は1施工箇所に1回 [施工後]	3-2-14-4
3	土木工事共通編	2	一般施工	1 4	6	法 面 工	アンカー工	削孔深さ 1施工箇所に1回 [削孔後]	3-2-14-6	削孔深さ 1施工箇所に1回 [削孔後]	3-2-14-6
							配置誤差	1施工箇所に1回 [施工後]		配置誤差	1施工箇所に1回 [施工後]
3	土木工事共通編	2	一般施工	1 5	1	擁 壁 工	場所打擁壁工	裏込厚さ 120mm又は1施工箇所に1回 [施工中]	3-2-15-1	裏込厚さ 120mm又は1施工箇所に1回 [施工中]	3-2-15-1
							厚さ幅高さ	200mm又は1施工箇所に1回 [型枠取外し後]		厚さ幅高さ ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(第2版)」による場合は「1工事に1回」 [型枠取外し後]	
3	土木工事共通編	2	一般施工	1 5	2	擁 壁 工	プレキャスト擁壁工	据付状況 200mm又は1施工箇所に1回 [理戻し前]	3-2-15-2	据付状況 200mm又は1施工箇所に1回 [理戻し前]	3-2-15-2

撮影箇所一覧表 (出来形管理)					(令和4年4月版)			(令和6年4月版)				
編	章	節	条	種	写真管理項目			概要	写真管理項目			
					撮影項目	撮影頻度(時期)			撮影項目	撮影頻度(時期)		
3	土木工事共通編	2	15	一般施工	3	盛土補強工 (補強土(テールアルメ)壁工法) (多数アンカー式補強土工法) (ジオテキスタイルを用いた補強土工法)	高さ 鉛直度	120m又は1施工箇所1回 【施工後】	3-2-15-3	高さ 鉛直度	120m又は1施工箇所1回 【施工後】	3-2-15-3
3	土木工事共通編	2	15	一般施工	4	併桁ブロック工	裏込厚さ	120m又は1施工箇所1回 【施工後】	3-2-15-4	裏込厚さ	120m又は1施工箇所1回 【施工中】	3-2-15-4
							法長 厚さ	200m又は1施工箇所1回 【施工後】		法長 厚さ	200m又は1施工箇所1回 【施工後】	
3	土木工事共通編	2	16	一般施工	1	流漕船運転工 (ゴング(流漕船) (グラブ船) (バックホウ流漕船)	運転状況	1施工箇所1回 【施工後】	3-2-16-1	運転状況	1施工箇所1回 【施工後】	3-2-16-1
3	土木工事共通編	2	18	一般施工	1	床版・横組工	幅 厚さ 鉄筋の有効高さ 鉄筋のかぶり 鉄筋間隔	1スパンに1回 【打設前後】	3-2-18-1	幅 厚さ 鉄筋の有効高さ 鉄筋のかぶり 鉄筋間隔	1スパンに1回 【打設前後】	3-2-18-1
6	河川編	1	7	築堤・護岸	4	護岸付属物工	幅 高さ	1施工箇所1回 【施工後】	6-1-7-4	幅 高さ	1施工箇所1回 【施工後】	6-1-7-4
6	河川編	1	10	築堤・護岸	8	杭出し水制工	径 杭長	1施工箇所1回 【打込み前】	6-1-10-8	径 杭長	1施工箇所1回 【打込み前】	6-1-10-8
							幅 方向	1施工箇所1回 【施工後】		幅 方向	1施工箇所1回 【施工後】	
6	河川編	1	13	築堤・護岸	3	配管工	配管状況	100m又は1施工箇所1回 【施工後】	6-1-13-3	配管状況	100m又は1施工箇所1回 【施工後】	6-1-13-3
6	河川編	1	13	築堤・護岸	4	ハンドホール工	厚さ 幅 高さ	100m又は1施工箇所1回 【施工後】	6-1-13-4	厚さ 幅 高さ	100m又は1施工箇所1回 【施工後】	6-1-13-4
6	河川編	3	5	橋門・橋管	6	1 鋼梁工 (本體工)	厚さ 幅 内空高	1施工箇所1回 【型枠取外し後】	6-3-5-6	厚さ 幅 内空高	1施工箇所1回 【型枠取外し後】	6-3-5-6
6	河川編	3	5	橋門・橋管	2	鋼梁工 (ヒューム管) (PC管) (エルゴートタイプ) (ダクタイル鋼鉄管)	据付状況	120m又は1施工箇所1回 【巻立前】	6-3-5-6	据付状況	120m又は1施工箇所1回 【巻立前】	6-3-5-6
6	河川編	3	5	橋門・橋管	7	翼壁工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所1回 【型枠取外し後】	6-3-5-7	厚さ 幅 高さ	1施工箇所1回 【型枠取外し後】	6-3-5-7
6	河川編	3	5	橋門・橋管	8	水叩工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所1回 【型枠取外し後】	6-3-5-8	厚さ 幅 高さ	1施工箇所1回 【型枠取外し後】	6-3-5-8
6	河川編	4	6	水門	6	床版工 堰柱工 門柱工 ゲート操作台工 胸壁工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所1回 【型枠取外し後】	6-4-6-7	厚さ 幅 高さ	1施工箇所1回 【型枠取外し後】	6-4-6-7 6-4-6-8 6-4-6-9 6-4-6-10 6-4-6-11
6	河川編	4	9	水門	10	鋼管埋込上部工	支承取付状況	1スパンに1回 【取付後】	6-4-9-10	支承取付状況	1スパンに1回 【取付後】	6-4-9-10
6	河川編	4	9	水門	10	鋼管埋込上部工	支承取付状況	1スパンに1回 【取付後】	6-4-9-10	支承取付状況	1スパンに1回 【取付後】	6-4-9-10

撮影箇所一覧表 (出来形管理)					(令和4年4月版)			(令和6年4月版)					
編	章	節	条	種	写真管理項目			写真管理項目					
					撮影項目	撮影頻度(時期)	概要	撮影項目	撮影頻度(時期)	概要			
6	河川編	4	水門	1 2	橋梁付属物工〔鋼管理橋〕	4	地覆工	地覆の幅 地覆の高さ 有効幅員	1施工箇所1回 〔施工後〕	6-4-12-4	地覆の幅 地覆の高さ 有効幅員	1施工箇所1回 〔施工後〕	6-4-12-4
6	河川編	4	水門	1 2	橋梁付属物工〔鋼管理橋〕	5 6	橋梁用防護欄工 橋梁用高欄工	幅 高さ	1施工箇所1回 〔施工後〕	6-4-12-5	幅 高さ	1施工箇所1回 〔施工後〕	6-4-12-5 6-4-12-6
6	河川編	4	水門	1 2	橋梁付属物工〔鋼管理橋〕	7	検査路工	幅 高さ	1施工箇所1回 〔施工後〕	6-4-12-7	幅 高さ	1施工箇所1回 〔施工後〕	6-4-12-7
6	河川編	5	堰	6	可動堰本体工	1 3 4	開門工 土砂吐工	厚さ 幅 高さ 延長	1施工箇所1回 〔施工後〕	6-5-6-13 6-5-6-14	厚さ 幅 高さ 延長	1施工箇所1回 〔施工後〕	6-5-6-13 6-5-6-14
6	河川編	5	堰	7	固定堰本体工	8 9 10	堰本体工 水叩工 土砂吐工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所1回 〔施工後〕	6-5-7-8 6-5-7-9 6-5-7-10	厚さ 幅 高さ	1施工箇所1回 〔施工後〕	6-5-7-8 6-5-7-9 6-5-7-10
6	河川編	5	堰	8	魚道本体工	3	魚道本体工	厚さ 幅 高さ	200m又は測定箇所毎に1回 〔施工後〕	6-5-8-3	厚さ 幅 高さ	200m又は測定箇所毎に1回 〔施工後〕	6-5-8-3
6	河川編	5	堰	9	管理橋橋台工	2	管理橋橋台工	厚さ 天端幅 (橋軸方向) 敷幅 (橋軸方向) 高さ 胸壁の高さ 天端長 敷長	1施工箇所1回 〔施工後〕	6-5-9-2	厚さ 天端幅 (橋軸方向) 敷幅 (橋軸方向) 高さ 胸壁の高さ 天端長 敷長	1施工箇所1回 〔施工後〕	6-5-9-2
6	河川編	6	排水機場	4	機場本体工	6	本体工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所1回 〔施工後〕	6-6-4-6	厚さ 幅 高さ	1施工箇所1回 〔施工後〕	6-6-4-6
6	河川編	6	排水機場	4	機場本体工	7	燃料貯油槽工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所1回 〔施工後〕	6-6-4-7	厚さ 幅 高さ	1施工箇所1回 〔施工後〕	6-6-4-7
6	河川編	6	排水機場	5	沈砂槽工	7	コンクリート床版工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所1回 〔施工後〕	6-6-5-7	厚さ 幅 高さ	1施工箇所1回 〔施工後〕	6-6-5-7
6	河川編	7	床止め・床固め	4	床止め工	6 1	本体工 (床固め本体工)	天端幅 堤幅 水通し幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	6-7-4-6	天端幅 堤幅 水通し幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	6-7-4-6
6	河川編	7	床止め・床固め	4	床止め工	8 1	水叩工	幅 厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	6-7-4-8	幅 厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	6-7-4-8
6	河川編	7	床止め・床固め	5	床固め工	6	側壁工	天端幅 長さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	6-7-5-6	天端幅 長さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	6-7-5-6
7	河川 海岸編	1	堤防・護岸	5	護岸基礎工	5	場所打コンクリート工	幅 高さ	200m又は1施工箇所1回 〔型枠取外後〕	7-1-5-5	幅 高さ	200m又は1施工箇所1回 〔型枠取外後〕	7-1-5-5
7	河川 海岸編	1	堤防・護岸	5	護岸基礎工	6	海岸コンクリートブロック工	数量 ブロックの形状 寸法 継付状況	全数量 (製作後) 形状寸法変わる毎に1回 〔製作後〕 200m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	7-1-5-6	数量 ブロックの形状 寸法 継付状況	全数量 (製作後) 形状寸法変わる毎に1回 〔製作後〕 200m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	7-1-5-6
7	河川 海岸編	1	堤防・護岸	6	護岸工	4	海岸コンクリートブロック工	数量 ブロックの形状 寸法 法長 厚さ	全数量 (製作後) 形状寸法変わる毎に1回 〔施工後〕 200m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	7-1-6-4	数量 ブロックの形状 寸法 法長 厚さ	全数量 (製作後) 形状寸法変わる毎に1回 〔施工後〕 200m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	7-1-6-4

撮影箇所一覧表 (出来形管理)					(令和4年4月版)			(令和6年4月版)				
編	章	節	条	種	写真管理項目			概要	写真管理項目			
					撮影項目	撮影頻度(時期)			撮影項目	撮影頻度(時期)		
7	河川 海岸編	1	6	護岸 工	5	コンクリート被覆工	法長 厚さ	200m又は1施工箇所に1回 【施工後】	7-1-6-5	法長 厚さ	200m又は1施工箇所に1回 【施工後】	7-1-6-5
							裏込材厚	40m又は1施工箇所に1回 【施工中】		裏込材厚	40m又は1施工箇所に1回 【施工中】	
7	河川 海岸編	1	8	天端被覆工	2	コンクリート被覆工	幅 厚さ	200m又は1施工箇所に1回 【施工後】	7-1-8-2	幅 厚さ	200m又は1施工箇所に1回 【施工後】	7-1-8-2
							基礎厚	40m又は1施工箇所に1回 【施工中】		基礎厚	40m又は1施工箇所に1回 【施工中】	
7	河川 海岸編	1	9	仮設工	3	仮設工	幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 【施工後】	7-1-9-3	幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 【施工後】	7-1-9-3
7	河川 海岸編	2	4	突堤・人工 岬	4	捨石工	法長 天端幅	200m又は1施工箇所に1回 【施工後】	7-2-4-4	法長 天端幅	200m又は1施工箇所に1回 【施工後】	7-2-4-4
7	河川 海岸編	2	4	突堤・人工 岬	5	吸出し防止工	幅	200m又は1施工箇所に1回 【施工後】	7-2-4-5	幅	200m又は1施工箇所に1回 【施工後】	7-2-4-5
7	河川 海岸編	2	5	突堤・人工 岬	2	捨石工	法長 天端幅	200m又は1施工箇所に1回 【施工後】	7-2-5-2	法長 天端幅	200m又は1施工箇所に1回 【施工後】	7-2-5-2
7	河川 海岸編	2	5	突堤本 体工	5	海岸コンクリートブロック工	数量	全数量【製作後】	7-2-5-5	数量	全数量【製作後】	7-2-5-5
							ブロックの形状 寸法	形状寸法変わる毎に1回 【製作後】		ブロックの形状 寸法	形状寸法変わる毎に1回 【製作後】	
							天端幅	200m又は1施工箇所に1回 【施工後】		天端幅	200m又は1施工箇所に1回 【施工後】	
7	河川 海岸編	2	5	突堤・人工 岬	9	石砕工	厚さ 高さ	200m又は1施工箇所に1回 【施工後】	7-2-5-9	厚さ 高さ	200m又は1施工箇所に1回 【施工後】	7-2-5-9
							間隔石状況	1施工箇所に1回 【施工後】		間隔石状況	1施工箇所に1回 【施工後】	
7	河川 海岸編	2	5	突堤本 体工	10	塙所打コンクリート工	幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 【施工後】	7-2-5-10	幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 【施工後】	7-2-5-10
7	河川 海岸編	2	5	突堤本 体工	11	ケーソン工 (ケーソン工製作)	壁厚 幅 高さ 長さ 掘取厚さ ブーミング高さ	1基に1回 【製作後】	7-2-5-11	壁厚 幅 高さ 長さ 掘取厚さ ブーミング高さ	1基に1回 【製作後】	7-2-5-11
7	河川 海岸編	2	5	突堤本 体工	12	ケーソン工 (ケーソン工掘付)	掘付状況	1施工箇所に1回 【掘付後】	7-2-5-11	掘付状況	1施工箇所に1回 【掘付後】	7-2-5-11
7	河川 海岸編	2	5	突堤本 体工	13	ケーソン工 (突堤上部工) 塙所打コンクリート 海岸コンクリートブロック	厚さ 幅	1施工箇所に1回 【施工後】	7-2-5-11	厚さ 幅	1施工箇所に1回 【施工後】	7-2-5-11
7	河川 海岸編	2	5	突堤本 体工	12	セルラー工 (セルラー工製作)	壁厚 幅 高さ	1基に1回 【製作後】	7-2-5-12	壁厚 幅 高さ	1基に1回 【製作後】	7-2-5-12
7	河川 海岸編	2	5	突堤本 体工	12	セルラー工 (セルラー工掘付)	掘付状況	1施工箇所に1回 【掘付後】	7-2-5-12	掘付状況	1施工箇所に1回 【掘付後】	7-2-5-12
7	河川 海岸編	2	5	突堤本 体工	13	セルラー工 (突堤上部工) 塙所打コンクリート 海岸コンクリートブロック	厚さ 幅	1施工箇所に1回 【施工後】	7-2-5-12	厚さ 幅	1施工箇所に1回 【施工後】	7-2-5-12
7	河川 海岸編	2	6	根固め 工	2	捨石工	法長 天端幅	200m又は1施工箇所に1回 【施工後】	7-2-6-2	法長 天端幅	200m又は1施工箇所に1回 【施工後】	7-2-6-2

撮影箇所一覧表 (出来形管理)					(令和4年4月版)			(令和6年4月版)					
編	章	節	条	種	写真管理項目		概要	写真管理項目		概要			
					撮影項目	撮影頻度(時期)		撮影項目	撮影頻度(時期)				
7	河川 海岸 編	2	突堤・人工 岬	6	根固め 工	3	根固めブロック工	数量	全数量 (製作後)	7-2-6-3	数量	全数量 (製作後)	7-2-6-3
							ブロックの形状 寸法	形状寸法変わる毎に1回 (製作後)	ブロックの形状 寸法		形状寸法変わる毎に1回 (製作後)		
7	河川 海岸 編	2	突堤・人工 岬	7	消波 工	3	消波ブロック工	数量	全数量 (製作後)	7-2-7-3	数量	全数量 (製作後)	7-2-7-3
							ブロックの形状 寸法	形状寸法変わる毎に1回 (製作後)	ブロックの形状 寸法		形状寸法変わる毎に1回 (製作後)		
7	河川 海岸 編	3	海城堤防へ人工リーフ 離岸堤 (遊場)	3	3	3	捨石工	歩長 天端幅	200m又は1施工箇所 に1回 (施工後)	7-3-3-3	歩長 天端幅	200m又は1施工箇所 に1回 (施工後)	7-3-3-3
8	砂防 編	1	砂防 堰堤	3	工場 製作工	4	鋼製堰堤仮設材製作工	原寸状況	1編に1回又は1工事に1回 [原寸時]	8-1-3-4	原寸状況	1編に1回又は1工事に1回 [原寸時]	8-1-3-4
							製作状況	適宜 (製作中)	製作状況		適宜 (製作中)		
8	砂防 編	1	砂防 堰堤	8	コン クリ ート 堰堤 工	4	コンクリート堰堤本体工	骨材採取製造 コンクリート製造 運搬	月に1回 (施工中)	8-1-8-4	骨材採取製造 コンクリート製造 運搬	月に1回 (施工中)	8-1-8-4
							打雑目処理 打込・養生	4リフトに1回 (施工中)	打雑目処理 打込・養生		4リフトに1回 (施工中)		
							天端幅 堰堤 水通しの幅	測定箇所毎に1回 (施工後)	天端幅 堰堤 水通しの幅		測定箇所毎に1回 (施工後)		
8	砂防 編	1	砂防 堰堤	8	コン クリ ート 堰堤 工	6	コンクリート側壁工	天端幅 長さ	測定箇所毎に1回 (施工後)	8-1-8-6	天端幅 長さ	測定箇所毎に1回 (施工後)	8-1-8-6
8	砂防 編	1	砂防 堰堤	8	コン クリ ート 堰堤 工	8	水叩工	幅 長さ	測定箇所毎に1回 (施工後)	8-1-8-8	幅 長さ	測定箇所毎に1回 (施工後)	8-1-8-8
8	砂防 編	1	砂防 堰堤	9	鋼 製 堰堤 工	5	鋼製堰堤本体工 (不透透型)	長さ 幅 下流側倒れ	測定箇所毎に1回 (施工後)	8-1-9-5	長さ 幅 下流側倒れ	測定箇所毎に1回 (施工後)	8-1-9-5
8	砂防 編	1	砂防 堰堤	9	鋼 製 堰堤 工	5	鋼製堰堤本体工 (透透型)	堤長 堰堤 高さ	測定箇所毎に1回 (施工後)	8-1-9-5	堤長 堰堤 高さ	測定箇所毎に1回 (施工後)	8-1-9-5
8	砂防 編	1	砂防 堰堤	9	鋼 製 堰堤 工	6	鋼製側壁工	長さ 幅 下流側倒れ 高さ	測定箇所毎に1回 (施工後)	8-1-9-6	長さ 幅 下流側倒れ 高さ	測定箇所毎に1回 (施工後)	8-1-9-6
8	砂防 編	2	法 保 全 工	5	床 固 め 工	8	魚道工	幅 高さ 長さ	200m又は測定箇所毎に1回 (施工後)	8-2-5-8	幅 高さ 長さ	200m又は測定箇所毎に1回 (施工後)	8-2-5-8
8	砂防 編	3	斜 面 対 策	6	山 腹 水 路 工	4	山腹明暗渠工	厚さ 幅 高さ 長さ	120m又は1施工箇所 に1回 (型枠取外し後)	8-3-6-4	厚さ 幅 高さ 長さ	120m又は1施工箇所 に1回 (型枠取外し後)	8-3-6-4
8	砂防 編	3	斜 面 対 策	7	地 下 水 排 除 工	4	集排水ボーリング工	開孔深さ 配置状態	1施工箇所 に1回 (施工後)	8-3-7-4	開孔深さ 配置状態	1施工箇所 に1回 (施工後)	8-3-7-4
8	砂防 編	3	斜 面 対 策	7	地 下 水 排 除 工	5	集水井工	偏心量 長さ 巻立て幅 巻立て長さ	1施工箇所 に1回 (施工後)	8-3-7-5	偏心量 長さ 巻立て幅 巻立て長さ	1施工箇所 に1回 (施工後)	8-3-7-5
8	砂防 編	3	斜 面 対 策	9	抑 止 杭 工	6	合成杭工	偏心量	1施工箇所 に1回 (施工後)	8-3-9-6	偏心量	1施工箇所 に1回 (施工後)	8-3-9-6
							数量	全数量 (打込後)	数量		全数量 (打込後)		

撮影箇所一覧表 (出来形管理)					(令和4年4月版)			(令和6年4月版)			
編	章	節	条	種	写真管理項目			概要	写真管理項目		
					撮影項目	撮影頻度(時期)			撮影項目	撮影頻度(時期)	
9	ダム編	1	4	ダムコンクリート工	コンクリートダムエ(本体)	天端幅 ジョイント間隔 リフト高 堰幅	測定箇所毎に1回 【施工後】	9-1-4	天端幅 ジョイント間隔 リフト高 堰幅	測定箇所毎に1回 【施工後】	9-1-4
9	ダム編	1	4	ダムコンクリート工	コンクリートダムエ(水印)	ジョイント間隔 幅 長さ	測定箇所毎に1回 【施工後】	9-1-4	ジョイント間隔 幅 長さ	測定箇所毎に1回 【施工後】	9-1-4
						打継目処理	寄敷ブロック毎に岩着部中間 リフトに1回		打継目処理	寄敷ブロック毎に岩着部中間 リフトに1回	
9	ダム編	1	4	ダムコンクリート工	コンクリートダムエ(削ダム)	ジョイント間隔 リフト高 堰幅 堰長さ	測定箇所毎に1回 【施工後】	9-1-4	ジョイント間隔 リフト高 堰幅 堰長さ	測定箇所毎に1回 【施工後】	9-1-4
9	ダム編	1	4	ダムコンクリート工	コンクリートダムエ(薄流壁)	ジョイント間隔 リフト高 厚さ	測定箇所毎に1回 【施工後】	9-1-4	ジョイント間隔 リフト高 厚さ	測定箇所毎に1回 【施工後】	9-1-4
9	ダム編	2	4	5	コアの盛立	外側境界線	測定箇所毎に1回 【施工後】	9-2-4-5	外側境界線	測定箇所毎に1回 【施工後】	9-2-4-5
9	ダム編	2	4	6	フィルターの盛立	外側境界線 盛立幅	測定箇所毎に1回 【施工後】	9-2-4-6	外側境界線 盛立幅	測定箇所毎に1回 【施工後】	9-2-4-6
9	ダム編	2	4	7	ロックの盛立	外側境界線	測定箇所毎に1回 【施工後】	9-2-4-7	外側境界線	測定箇所毎に1回 【施工後】	9-2-4-7
9	ダム編	2			フィルダム(洪水吐)	ジョイント間隔 厚さ 幅 リフト高さ	測定箇所毎に1回 【施工後】	9-2	ジョイント間隔 厚さ 幅 リフト高さ	測定箇所毎に1回 【施工後】	9-2
9	ダム編	3	3	ボ ー リ ン グ 工	ボーリング工	ボーリング状況 水押テスト状況 グラウト状況 深度 配置誤差	ブロック毎に1回 【施工中】	9-3-3	ボーリング状況 水押テスト状況 グラウト状況 深度 配置誤差	ブロック毎に1回 【施工中】	9-3-3
						コア	地質変化毎全数量 【抜取後】		コア	地質変化毎全数量 【抜取後】	
10	道路編	1	3	2	1	遮音壁支柱製作工	部材長	1施工箇所1回 【製作後】	10-1-3-2	部材長	1施工箇所1回 【製作後】
10	道路編	1	9	6		場所打削渠工	厚さ 幅(内空) 高さ	100m又は1施工箇所1回 【型枠取外し後】	10-1-9-6	厚さ 幅(内空) 高さ	100m又は1施工箇所1回 【型枠取外し後】
10	道路編	1	1	4		落石防止網工	幅	1施工箇所1回 【施工後】	10-1-11-4	幅	1施工箇所1回 【施工後】
10	道路編	1	1	5		落石防護柵工	高さ	200m又は1施工箇所1回 【施工後】	10-1-11-5	高さ	200m又は1施工箇所1回 【施工後】
10	道路編	1	1	6		防雪柵工	高さ 基礎幅 基礎高さ	200m又は1施工箇所1回 【施工後】	10-1-11-6	高さ 基礎幅 基礎高さ	200m又は1施工箇所1回 【施工後】
10	道路編	1	1	7		雪崩予防柵工	高さ 基礎幅 基礎高さ アンカー長	1施工箇所1回 【施工後】	10-1-11-7	高さ 基礎幅 基礎高さ アンカー長	1施工箇所1回 【施工後】
10	道路編	1	2	4		遮音壁基礎工	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所1回(施工前は必要に 応じて)【施工前後】	10-1-12-5	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所1回(施工前は必要に 応じて)【施工前後】

撮影箇所一覧表 (出来形管理)					(令和4年4月版)			(令和6年4月版)					
編	章	節	条	種	写真管理項目			概要	写真管理項目				
					撮影項目	撮影頻度(時期)			撮影項目	撮影頻度(時期)			
10	道路編	1	2	1	2	遮音壁	遮音壁本体工	支柱間隔 支柱ずれ 支柱傾れ 高さ	1施工箇所1回 [施工後]	10-1-12-5	支柱間隔 支柱ずれ 支柱傾れ 高さ	1施工箇所1回 [施工後]	10-1-12-5
10	道路編	2	舗装	4	舗装工	歩道舗装工 取合舗装路盤工 路肩舗装路盤工	暫らし厚さ 転任状況	各層毎400mに1回 [施工中]	10-2-4	暫らし厚さ 転任状況	各層毎400mに1回 [施工中]	10-2-4	
							整正状況	各層毎400mに1回 [整正後]			整正状況	各層毎400mに1回 [整正後]	
							厚さ	各層毎200mに1回 [整正後]			厚さ	各層毎200mに1回 [整正後]	
							幅	各層毎80mに1回 [整正後]			幅	各層毎80mに1回 [整正後]	
10	道路編	2	舗装	4	舗装工	歩道舗装工 取合舗装工 路肩舗装工 表層工	整正状況	400mに1回 [整正後]	10-2-4	整正状況	400mに1回 [整正後]	10-2-4	
							タックコート、プライムコート	各層毎1回 [散布時]			タックコート、プライムコート	各層毎1回 [散布時]	
							平穏性	1工事に1回 [実施中]			平穏性	1工事に1回 [実施中]	
10	道路編	2	舗装	5	9	排水性舗装用路肩排水工	据付状況	200m又は1施工箇所1回 [施工中]	10-2-5-9	据付状況	200m又は1施工箇所1回 [施工中]	10-2-5-9	
10	道路編	2	舗装	7	4	縁石敷工 (コンクリート工) 各部の長さ (ラバーシュー) (アンカーボルト)	(コンクリート工) 各部の長さ 各部の長さ 各部の長さ 厚さ (アール部) 中心のずれ アンカー長	1施工箇所1回 [施工後]	10-2-7-4	(コンクリート工) 各部の長さ 各部の長さ 各部の長さ 厚さ (アール部) 中心のずれ アンカー長	1施工箇所1回 [施工後]	10-2-7-4	
10	道路編	2	舗装	9	4	1	大型標識工 (標識基礎工)	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回 [施工後]	10-2-9-4	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回 [施工後]	10-2-9-4
10	道路編	2	舗装	9	4	2	大型標識工 (標識柱工)	設置高さ	1施工箇所1回	10-2-9-4	設置高さ	1施工箇所1回	10-2-9-4
10	道路編	2	舗装	1	5	1	ケーブル配管工	配管状況	100m又は1施工箇所1回 [施工後]	10-2-12-5	配管状況	100m又は1施工箇所1回 [施工後]	10-2-12-5
10	道路編	2	舗装	1	5	2	ケーブル配管工 (ハンドホール)	厚さ 幅 高さ	100m又は1施工箇所1回 [施工後]	10-2-12-5-2	厚さ 幅 高さ	100m又は1施工箇所1回 [施工後]	10-2-12-5-2
10	道路編	2	舗装	1	6	1	照明工 (照明柱基礎工)	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回(施工前は必要に応じて) (施工前後)	10-2-6	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回(施工前は必要に応じて) (施工前後)	10-2-6
10	道路編	3	橋梁下部	3	3	1	鋼製橋脚製作工	原寸状況 製作状況 仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1脚に1回又は1工事に1回 [原寸時] 適宜 [製作中] 1脚に1回又は1工事に1回 [仮組立時]	10-3-3-3	原寸状況 製作状況 仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1脚に1回又は1工事に1回 [原寸時] 適宜 [製作中] 1脚に1回又は1工事に1回 [仮組立時]	10-3-3-3
10	道路編	3	橋梁下部	6	8	1	橋台躯体工	厚さ 天端幅(橋軸方向) 幅(橋軸方向) 高さ 胸壁の高さ 天端長 敷長	全数量 (型枠取外し後) ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)構築物工種(鉄行)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形計測状況を1工事1回	10-3-6-8	厚さ 天端幅(橋軸方向) 幅(橋軸方向) 高さ 胸壁の高さ 天端長 敷長	全数量 (型枠取外し後) ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)構築物工種(鉄行)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形計測状況を1工事1回	10-3-6-8
10	道路編	3	橋梁下部	7	9	1	橋脚躯体工 (張出式)	厚さ 天端幅 幅 高さ 天端長 敷長	全数量 (型枠取外し後) ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)構築物工種(鉄行)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形計測状況を1工事1回	10-3-7-9	厚さ 天端幅 幅 高さ 天端長 敷長	全数量 (型枠取外し後) ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)構築物工種(鉄行)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形計測状況を1工事1回	10-3-7-9
10	道路編	3	橋梁下部	7	9	2	橋脚躯体工 (ラーメン式)	厚さ 天端幅 幅 高さ 長さ	全数量 (型枠取外し後) ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)構築物工種(鉄行)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形計測状況を1工事1回	10-3-7-9	厚さ 天端幅 幅 高さ 長さ	全数量 (型枠取外し後) ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)構築物工種(鉄行)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形計測状況を1工事1回	10-3-7-9
10	道路編	3	橋梁下部	8	9	1	橋脚クーリング工 (I型・T型)	幅 高さ 長さ	全数量 (型枠取外後)	10-3-8-9	幅 高さ 長さ	全数量 (型枠取外後)	10-3-8-9

撮影箇所一覧表 (出来形管理)										(令和4年4月版)			(令和6年4月版)		
編	章	節	条	種	工 種	写真管理項目			写真管理項目						
						撮影項目	撮影頻度(時期)	概要	撮影項目	撮影頻度(時期)	概要				
10	道路編	3	橋梁下部	8	鋼製橋脚工	9	2	橋脚フーチング工(門型)	幅高さ	全数量 [型枠取外後]	10-3-8-9	幅高さ	全数量 [型枠取外後]	10-3-8-9	
10	道路編	3	橋梁下部	8	鋼製橋脚工	1	0	橋脚架設工(1型・T型)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 [架設中]	10-3-8-10	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 [架設中]	10-3-8-10	
10	道路編	3	橋梁下部	8	鋼製橋脚工	1	2	橋脚架設工(門型)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 [架設中]	10-3-8-10	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 [架設中]	10-3-8-10	
10	道路編	3	橋梁下部	8	鋼製橋脚工	1	1	現場継手工	継手部のすき間	1施工箇所1回 [施工後]	10-3-8-11	継手部のすき間	1施工箇所1回 [施工後]	10-3-8-11	
10	道路編	4	鋼橋上部	3	上座製作工	9		橋梁用高欄製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 [原寸時]	10-4-3-9	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 [原寸時]	10-4-3-9	
									製作状況	適宜 [製作中]		製作状況	適宜 [製作中]		
10	道路編	4	鋼橋上部	8	橋梁付属物工	3		落橋防止装置工	アンカーボルト孔の削孔長	1施工箇所1回 [削孔後]	10-4-8-3	アンカーボルト孔の削孔長	1施工箇所1回 [削孔後]	10-4-8-3	
10	道路編	5	コンクリート橋上部	6	プレキャスト部製作工(現場)	2		プレキャスト部製作工(現場)	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 [原寸時]	10-5-6-2	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 [原寸時]	10-5-6-2	
									製作状況	適宜 [製作中]		製作状況	適宜 [製作中]		
									仮組立寸法(撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回 [仮組立時]		仮組立寸法(撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回 [仮組立時]		
									幅高さ	桁毎に1回 [型枠取外後]		幅高さ	桁毎に1回 [型枠取外後]		
10	道路編	6	トンネル(NATM)	4	支保工	3		吹付工	岩質	岩質が変わる毎に1回 [掘削中]	10-6-4-3	岩質	岩質が変わる毎に1回 [掘削中]	10-6-4-3	
									清水状況	適宜 [掘削中]		清水状況	適宜 [掘削中]		
									吹付面の清掃状況	80mに1回 [清掃後]		吹付面の清掃状況	80mに1回 [清掃後]		
									金網の重ね状況	80mに1回 [2次吹付前]		金網の重ね状況	80mに1回 [2次吹付前]		
									吹付け厚さ(検測孔)	80mに1回 [吹付後]		吹付け厚さ(検測孔)	80mに1回 [吹付後]		
10	道路編	6	トンネル(NATM)	4	支保工	4		ロックボルト工	位置関係 角度 削孔深さ 径差 突出量	施エバターン毎又は80mに1断面(穿孔中)	10-6-4-4	位置関係 角度 削孔深さ 径差 突出量	施エバターン毎又は80mに1断面(穿孔中)	10-6-4-4	
									ロックボルト注入状況	施エバターン毎又は80mに1断面(注入中)		ロックボルト注入状況	施エバターン毎又は80mに1断面(注入中)		
									ロックボルト打設後の状況	施エバターン毎又は80mに1断面(打設後)		ロックボルト打設後の状況	施エバターン毎又は80mに1断面(打設後)		
10	道路編	6	トンネル(NATM)	5	覆工	3		覆工(巻立空間)	1セトルに1回 [型枠組立後]	10-6-5-3	覆工(巻立空間)	1セトルに1回 [型枠組立後]	10-6-5-3		
									覆工(厚さ)	1セトルに1回 [型枠取外後]		覆工(厚さ)	1セトルに1回 [型枠取外後]		
									幅高さ	200m又は1施工箇所1回 [施工後]		幅高さ	200m又は1施工箇所1回 [施工後]		
10	道路編	6	トンネル(NATM)	5	覆工	5		床版コンクリート工	幅高さ	200m又は1施工箇所1回 [施工後]	10-6-5-5	幅高さ	200m又は1施工箇所1回 [施工後]	10-6-5-5	
10	道路編	6	トンネル(NATM)	6	インバート工	4		インバート本体工	インバート(厚さ)	40m又は1施工箇所1回 [埋戻し前]	10-6-6-4	インバート(厚さ)	40m又は1施工箇所1回 [埋戻し前]	10-6-6-4	
									幅(全幅)	200m又は1施工箇所1回 [施工後]		幅(全幅)	200m又は1施工箇所1回 [施工後]		
10	道路編	6	トンネル(NATM)	8	坑門工	4		坑門本体工	幅高さ	1施工箇所1回 [埋戻し前]	10-6-8-4	幅高さ	1施工箇所1回 [埋戻し前]	10-6-8-4	

撮影箇所一覧表 (出来形管理)						(令和4年4月版)			(令和6年4月版)				
編	章	節	条	種	工 種	写真管理項目			概要	写真管理項目			
						撮影項目	撮影頻度(時期)			撮影項目	撮影頻度(時期)		
10	道路編	6	トンネル(N.A.T.M.)	8	坑内工	5	明り巻工	覆工(巻立空間)	40m又は1施工箇所1回(型枠組立後)	10-6-8-5	覆工(巻立空間)	40m又は1施工箇所1回(型枠組立後)	10-6-8-5
								覆工(厚さ)	40m又は1施工箇所1回(型枠取外し後)		覆工(厚さ)	40m又は1施工箇所1回(型枠取外し後)	
								幅(全幅)高さ(内法)	200m又は1施工箇所1回(施工後)		幅(全幅)高さ(内法)	200m又は1施工箇所1回(施工後)	
10	道路編	1	共同溝	6	現場打構築工	2	現場打軀体工	厚さ 内空幅 内空高	200m又は1施工箇所1回(型枠取外し後)	10-11-6-2	厚さ 内空幅 内空高	200m又は1施工箇所1回(型枠取外し後)	10-11-6-2
10	道路編	1	共同溝	6	現場打構築工	4	カラー継手工	厚さ 幅 長さ	1施工箇所1回(設置後)	10-11-6-4	厚さ 幅 長さ	1施工箇所1回(設置後)	10-11-6-4
10	道路編	1	共同溝	6	現場打構築工	5	防水工(防水)	幅	100m又は1施工箇所1回(施工後)	10-11-6-5	幅	100m又は1施工箇所1回(施工後)	10-11-6-5
10	道路編	1	共同溝	6	現場打構築工	5	防水工(防水保護工)	厚さ	100m又は1施工箇所1回(施工後)	10-11-6-5	厚さ	100m又は1施工箇所1回(施工後)	10-11-6-5
10	道路編	1	共同溝	6	現場打構築工	5	防水工(防水壁)	高さ 厚さ	1施工箇所1回(施工後)	10-11-6-5	高さ 幅 厚さ	1施工箇所1回(施工後)	10-11-6-5
10	道路編	1	共同溝	7	プレキャスト構築工	2	プレキャスト軀体工	継付状況	200m又は1施工箇所1回(埋戻し前)	10-11-7-2	継付状況	200m又は1施工箇所1回(埋戻し前)	10-11-7-2
10	道路編	1	共同溝	5	電線共同溝工	2	管務工(管務部)	敷設状況	100m又は1施工箇所1回(敷設後)	10-12-5-2	敷設状況	100m又は1施工箇所1回(敷設後)	10-12-5-2
10	道路編	1	共同溝	5	電線共同溝工	3	プレキャストボックス工(特殊部)	継付状況	100m又は1施工箇所1回(継付後)	10-12-5-3	継付状況	100m又は1施工箇所1回(継付後)	10-12-5-3
10	道路編	1	共同溝	5	電線共同溝工	4	現場打ちボックス工(特殊部)	厚さ 内空幅 内空高	100m又は1施工箇所1回(型枠取外し後)	10-12-5-4	厚さ 内空幅 内空高	100m又は1施工箇所1回(型枠取外し後)	10-12-5-4
10	道路編	1	共同溝	6	付帯設備工	2	ハンドホール工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所1回(型枠取外し後)	10-12-6-2	厚さ 幅 高さ	1施工箇所1回(型枠取外し後)	10-12-6-2
10	道路編	1	4	道路維持	舗装工	5	切削オーバーレイ工	平坦性	1施工箇所1回(施工後)	10-14-4-5	平坦性	1施工箇所1回(施工後)	10-14-4-5
								フックコート	各層毎に1回(散布時)		フックコート	各層毎に1回(散布時)	
								整正状況	400mに1回(施工後)		整正状況	400mに1回(施工後)	
10	道路編	1	4	道路維持	舗装工	7	路上再生工	敷均厚 転圧状況	各層毎400mに1回(施工中)	10-14-4-11	敷均厚 転圧状況	各層毎400mに1回(施工中)	10-14-4-7
								整正状況 厚さ	各層毎400mに1回(整正後)		整正状況 厚さ	各層毎400mに1回(整正後)	
10	道路編	1	4	道路維持	舗装工	1	グルーピング工	出来ばえ	施工日に1回(施工前後)	10-16-3-4	出来ばえ	施工日に1回(施工前後)	10-14-4-11
10	道路編	1	6	道路修繕	工事製作工	4	桁補強材製作工	原寸状況	1欄に1回又は1工事に1回(原寸時)	10-16-3-4	原寸状況	1欄に1回又は1工事に1回(原寸時)	10-16-3-4
								製作状況	適宜(製作中)		製作状況	適宜(製作中)	
								仮組立寸法(撮影項目は適宜)	1欄に1回又は1工事に1回(仮組立時)		仮組立寸法(撮影項目は適宜)	1欄に1回又は1工事に1回(仮組立時)	
10	道路編	1	6	2	橋梁付属物工	4	落橋防止装置工	長さ、径、材質	1欄に1回又は1工事に1回(材料搬入時)	10-16-22-4	長さ、径、材質	1欄に1回又は1工事に1回(材料搬入時)	10-16-22-4
								出来ばえ	適宜(施工中)		出来ばえ	適宜(施工中)	

撮影箇所一覧表 (出来形管理)					(令和4年4月版)			(令和6年4月版)				
編	章	節	条	技 番	工 種	写真管理項目		摘要	写真管理項目		摘要	
						撮影項目	撮影頻度[時期]		撮影項目	撮影頻度[時期]		
そ の 他					橋面防水工	塗布又は設置状況	1施工箇所1回 [施工中]	その他	塗布又は設置状況	1施工箇所1回 [施工中]	その他	
そ の 他					ダム工 関係	板排水路	厚さ、高さ	100m又は1施工箇所1回 [型枠取外し後]	その他	厚さ、高さ	100m又は1施工箇所1回 [型枠取外し後]	その他
						板締切 (土石)	巻出し厚	100m又は1施工箇所1回 [巻出し時]	その他	巻出し厚	100m又は1施工箇所1回 [巻出し時]	その他
							転圧状況	転圧機械が変わる毎に1回 [締固時]	その他	転圧状況	転圧機械が変わる毎に1回 [締固時]	その他
						板締切(コンクリート)	厚さ、高さ	100m又は1施工箇所1回 [型枠取外し後]	その他	厚さ、高さ	100m又は1施工箇所1回 [型枠取外し後]	その他
						基礎掘削	組合せ機械	組合せ機械変わる毎に1回 [施工中]	その他	組合せ機械	組合せ機械変わる毎に1回 [施工中]	その他
							土質、岩質	土質、岩質変わる毎に1回 [掘削中]	その他	土質、岩質	土質、岩質変わる毎に1回 [掘削中]	その他
							岩盤清掃状況	1施工箇所1回 [清掃前後]	その他	岩盤清掃状況	1施工箇所1回 [清掃前後]	その他
						堤体コンクリート打設	骨材採取製造、コン クリート製造、 運搬	月に1回 [施工中]	その他	骨材採取製造、コン クリート製造、 運搬	月に1回 [施工中]	その他
							打継目処理、打込 養生	87%に1回 [施工中]	その他	打継目処理、打込 養生	87%に1回 [施工中]	その他
						堤体止水	止水板の厚さ、 幅、埋設位置、岩 着及び溶接	各ブロック毎、先行ブロックについて4リ フトに1回 [掘付後]	その他	止水板の厚さ、 幅、埋設位置、岩 着及び溶接	各ブロック毎、先行ブロックについて4リ フトに1回 [掘付後]	その他
堤体排水工	排水孔の位置、箱 出断面、排水管取 付箇所	各ブロック毎、先行ブロックについて4リ フトに1回 [掘付後]	その他	排水孔の位置、箱 出断面、排水管取 付箇所	各ブロック毎、先行ブロックについて4リ フトに1回 [掘付後]	その他						
堤体冷却工	配管開漏、過水状 況	57%に1回 [掘付後]	その他	配管開漏、過水状 況	57%に1回 [掘付後]	その他						
堤体埋設計器	器種、位置、開漏	1施工箇所1回 [掘付後]	その他	器種、位置、開漏	1施工箇所1回 [掘付後]	その他						
そ の 他				トン ネル 関係	トンネル坑門工	厚さ、幅、高さ	1施工箇所1回 [埋戻し前]	その他	厚さ、幅、高さ	1施工箇所1回 [埋戻し前]	その他	
					トンネル (矢板工法)	岩質	岩質の変わる毎に1回 [掘削中]	その他	岩質	岩質の変わる毎に1回 [掘削中]	その他	
						湧水状況	適宜 [掘削中]	その他	湧水状況	適宜 [掘削中]	その他	
					埋設支保工(増込 開漏、寸法、基載)	100m又は1施工箇所1回 [増込後]	その他	埋設支保工(増込 開漏、寸法、基載)	100m又は1施工箇所1回 [増込後]	その他		
					湧水処理工設置状 況	全数量 (設置後)	その他	湧水処理工設置状 況	全数量 (設置後)	その他		
					集水渠(幅、高さ、 位置)	100m又は1施工箇所1回 [設置後]	その他	集水渠(幅、高さ、 位置)	100m又は1施工箇所1回 [設置後]	その他		
					地下排水工(管接 合掘付状況)			地下排水工(管接 合掘付状況)				
					地下排水工(フィ ルター厚さ)	100m又は1施工箇所1回 [投入前後]	その他	地下排水工(フィ ルター厚さ)	100m又は1施工箇所1回 [投入前後]	その他		
					矢板設置状況	岩質の変わる毎に1回 [設置後]	その他	矢板設置状況	岩質の変わる毎に1回 [設置後]	その他		
					グラウト材料使用 量	全数量 (使用前)	その他	グラウト材料使用 量	全数量 (使用前)	その他		
そ の 他				トン ネル 関係	シールド	掘削の地山状態	地質の変化の毎に1回 [掘削中]	その他	掘削の地山状態	地質の変化の毎に1回 [掘削中]	その他	
					セグメント組立状 況	1工事に1回 [組立後]	その他	セグメント組立状 況	1工事に1回 [組立後]	その他		
					二次覆工(セグメ ント清掃状況)	1工事に1回 [清掃後]	その他	二次覆工(セグメ ント清掃状況)	1工事に1回 [清掃後]	その他		
					二次覆工の厚さ	1スパンに1回 [型枠取外し後]	その他	二次覆工の厚さ	1スパンに1回 [型枠取外し後]	その他		

撮影箇所一覧表 (出来形管理)					(令和4年4月版)			(令和6年4月版)								
編	章	節	条	種	写真管理項目			概要	写真管理項目							
					撮影項目	撮影頻度(時期)			撮影項目	撮影頻度(時期)						
そ の 他				維持修繕工関係	アスファルト舗装	打換パッチング	施工日に1回 【施工前後】	その他	打換パッチング	施工日に1回 【施工前後】	その他					
					コンクリート舗装	目地掃除	3,000m2に1回 【施工前後】	その他	目地掃除	3,000m2に1回 【施工前後】	その他					
						目地充填	3,000m2に1回 【施工後】	その他	目地充填	3,000m2に1回 【施工後】	その他					
						注工、削孔状況 (位置、間隔)	2,000m2に1回 【削孔後】	その他	注工、削孔状況 (位置、間隔)	2,000m2に1回 【削孔後】	その他					
						注工、注入圧	2,000m2に1回 【注入時】	その他	注工、注入圧	2,000m2に1回 【注入時】	その他					
						目地亀裂防止材、 張付け状況	3,000m2に1回 【張付け後】	その他	目地亀裂防止材、 張付け状況	3,000m2に1回 【張付け後】	その他					
						局部打換、各層厚さ	各層毎100mに1回又は1施工箇所1回 【施工前後】	その他	局部打換、各層厚さ	各層毎100mに1回又は1施工箇所1回 【施工前後】	その他					
						路肩、路側路盤工	厚さ	100mに1回又は1施工箇所1回 【施工後】	その他	厚さ	100mに1回又は1施工箇所1回 【施工後】	その他				
						道路除草	出来ばえ	5kmに1回(1回刈毎)【施工前後】	その他	出来ばえ	5kmに1回(1回刈毎)【施工前後】	その他				
						路肩整正	出来ばえ	1kmに1回	その他	出来ばえ	1kmに1回	その他				
						新設、更新、修理防護柵	出来ばえ	1施工箇所1回(施工前は必要に応じて) 【施工前後】	その他	出来ばえ	1施工箇所1回(施工前は必要に応じて) 【施工前後】	その他				
						新設、更新、修理標識類	基礎幅、深さ、出来ばえ	基礎タイプ毎5カ所に1回(施工前は必要に応じて) 【施工前後】	その他	基礎幅、深さ、出来ばえ	基礎タイプ毎5カ所に1回(施工前は必要に応じて) 【施工前後】	その他				
						新設、更新、修理照明灯	基礎幅、深さ、施工状況	基礎タイプ毎5カ所に1回(施工前は必要に応じて) 【施工前後】	その他	基礎幅、深さ、施工状況	基礎タイプ毎5カ所に1回(施工前は必要に応じて) 【施工前後】	その他				
						視線誘導標	出来ばえ	施工日に1回 【施工後】	その他	出来ばえ	施工日に1回 【施工後】	その他				
						清掃(路面、標識、側溝、集水軒)	出来ばえ	施工日に1回 【施工前後】	その他	出来ばえ	施工日に1回 【施工前後】	その他				
						区画線路面表示	出来ばえ	施工日に1回 【施工前後】	その他	出来ばえ	施工日に1回 【施工前後】	その他				
							材料使用量	全数量【施工前後】	その他	材料使用量	全数量【施工前後】	その他				
						街路樹植樹	出来ばえ	適宜【施工前後】	その他	出来ばえ	適宜【施工前後】	その他				
						街路樹補強補植	出来ばえ	適宜【施工前後】	その他	出来ばえ	適宜【施工前後】	その他				
						街路樹剪定	出来ばえ	街路樹50本に1回、グリーンベルト100mに1回 【施工前後】	その他	出来ばえ	街路樹50本に1回、グリーンベルト100mに1回 【施工前後】	その他				
						街路樹消毒、施肥	出来ばえ	街路樹50本に1回、グリーンベルト100mに1回 【施工中】	その他	出来ばえ	街路樹50本に1回、グリーンベルト100mに1回 【施工中】	その他				
						街路樹雪囲	出来ばえ	適宜【施工後】	その他	出来ばえ	適宜【施工後】	その他				
						排雪除雪	施工状況、機種	施工中に1回 施工中	その他	施工状況、機種	施工中に1回 施工中	その他				
						凍結防止剤散布	出来ばえ	施工中に1回 施工中	その他	出来ばえ	施工中に1回 施工中	その他				
							材料使用量	全数量【施工前後】	その他	材料使用量	全数量【施工前後】	その他				
					そ の 他				維持修繕工関係	河川除草	出来ばえ	1kmに1回(1回刈毎)【施工前後】	その他	出来ばえ	1kmに1回(1回刈毎)【施工前後】	その他
										応急処置	処理の状況	その都度【施工前後】	その他	処理の状況	その都度【施工前後】	その他
										配筋・無筋コンクリート	位置、間隔、継手寸法	打設ロット毎に1回又は1施工箇所1回 【組立後】	その他	位置、間隔、継手寸法	打設ロット毎に1回又は1施工箇所1回 【組立後】	その他
										コンクリート打設	打設目処理、締固施工状況	工種種別毎に1回 【施工時】	その他	打設目処理、締固施工状況	工種種別毎に1回 【施工時】	その他
										養生	養生状況	工種種別毎に1回、養生方法毎に1回 【養生時】	その他	養生状況	工種種別毎に1回、養生方法毎に1回 【養生時】	その他